

3－2. 「3日間調査」の結果概要

(1) 産業別流動量・流動ロット

1) 発産業業種別流動量・流動ロット

「3日間調査」(2005年10月18日～20日の3日間)の流動量は、重量2,553万トン、件数2,004万件である。流動ロット(流動1件当たりの貨物出荷重量)は1.27トンであり、2000年調査と比較して26.5%の減少となった。

①発産業別流動量・流動ロット

発産業の構成は、重量ベースでは製造業(63.0%)が最も多く、以下、卸売業(15.9%)、鉱業(12.7%)、倉庫業(8.4%)の順である。一方、件数ベースでは、卸売業(55.9%)が最も多く、次いで製造業(39.0%)であり、この2産業で全体の94.8%を占める。

発産業別に流動ロットをみると、最も大きいのは鉱業(53.75トン)であり、以下、倉庫業(2.19トン)、製造業(2.06トン)、卸売業(0.36トン)の順となり、2000年調査と比較すると、4産業すべてにおいて流動ロットが減少している。

②流動量の発業種構成

発産業別の発業種構成を重量ベースでみると、鉱業では採石・砂利・砂・玉石が74.9%を占める。製造業では、最も多いのが窯業・土石製品(37.4%)であり、以下、石油製品・石炭製品(13.6%)、鉄鋼(12.4%)の順となり、卸売業では建築材料(32.8%)、再生資源(13.6%)、鉱物・金属材料(13.6%)の順となる。倉庫業では1・2・3類(60.0%)が最も多い。

件数ベースでみると、重量ベースと比較して流動ロットの小さい業種の占める割合が高くなっている。製造業では、最も件数が多いのが食料品(14.0%)であり、次いで一般機械器具(9.5%)である。卸売業では、食料・飲料(16.3%)、建築材料(15.3%)の順となる。

注)「3日間調査」では各事業所の出荷貨物について、「出荷日、出荷品目、着業種、届先地、届先施設、代表輸送機関等が同一なもの」を一括して流動1件として捉えている。例えば、燃料用の重油が同じ日に、同一工場へ何台かのタンクローリーで輸送されてもそれは流動1件として数える。このため、輸送機関の容量に制限されない貨物本来の輸送単位として流動ロットをみることができる。

図 3-2-1 流動量の発産業構成

(3日間調査 単位:千トン, 千件, %)

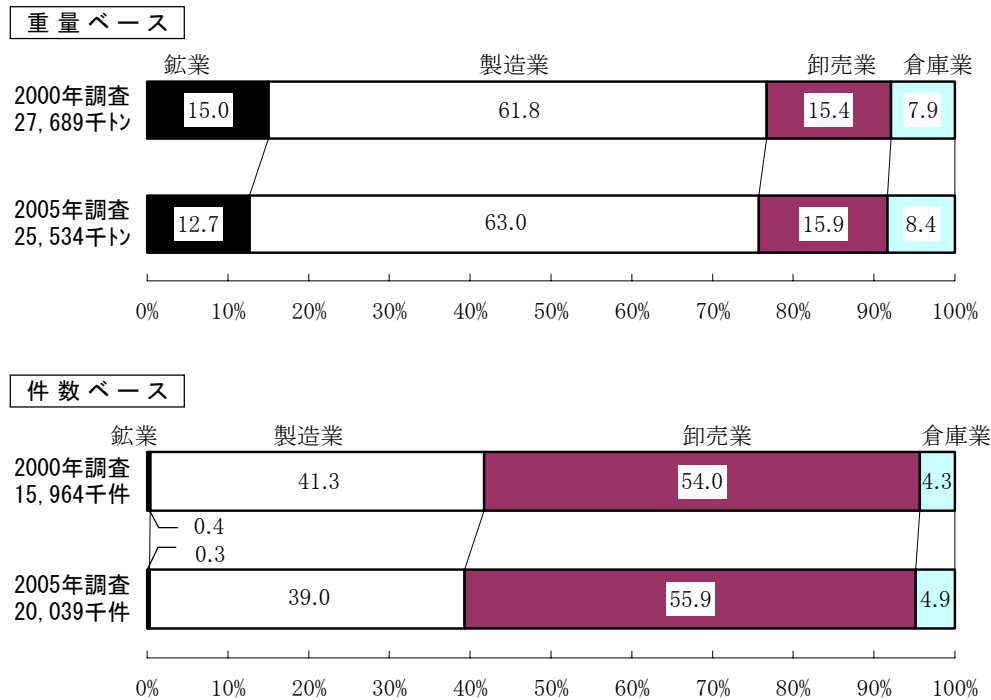


図 3-2-2 発産業別流動ロット

(3日間調査 単位:トン/件)

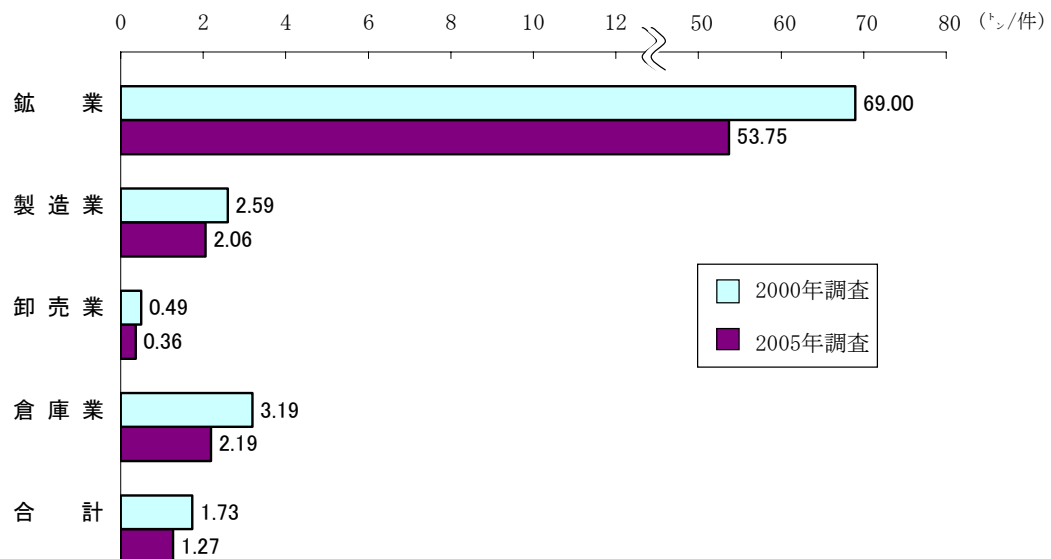


図 3 - 2 - 3 発産業別にみた発業種構成

(3日間調査 単位:千トン,千件,%)

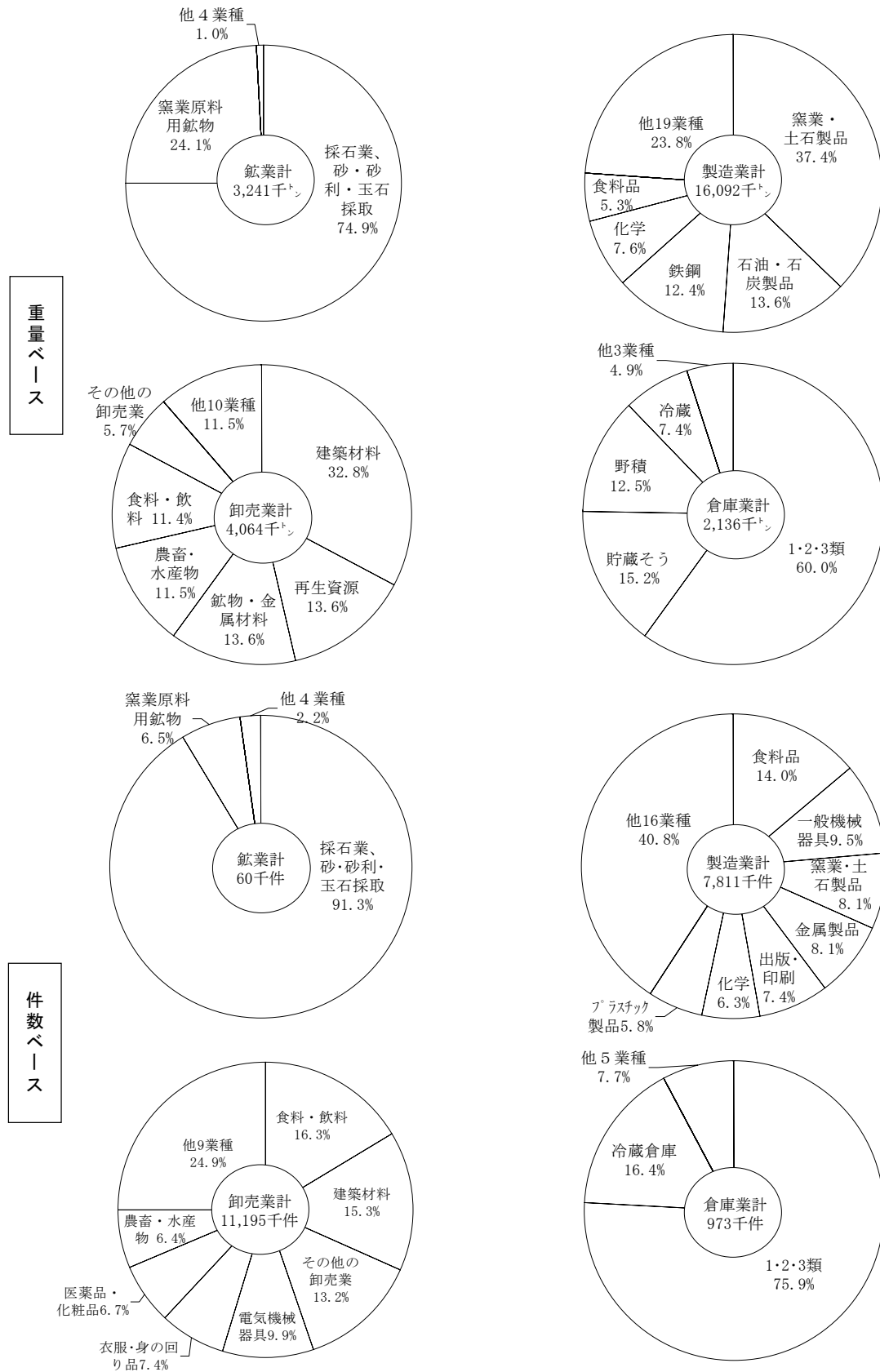


表 3-2-1 発産業業種別流動量・流動ロット

(3日間調査 単位:トン, 件, %, トン/件)

業種		流動量(重量)		流動量(件数)		流動 ロット
			構成比		構成比	
鉱業	金 属	3,578	0.0%	12	0.0%	295.97
	石 炭 ・ 亜 炭	8,643	0.0%	11	0.0%	823.10
	原 油 ・ 天 然 ガ ス	9,358	0.0%	116	0.0%	80.66
	採 石 ・ 砂 ・ 砂 利 ・ 玉 石	2,427,368	9.5%	55,046	0.3%	44.10
	窯 業 原 料 用 鉱 物	782,123	3.1%	3,894	0.0%	200.86
	そ の 他 の 鉱 業	9,849	0.0%	1,214	0.0%	8.12
	計	3,240,918	12.7%	60,292	0.3%	53.75
製造業	食 料 品	855,091	3.3%	1,095,144	5.5%	0.78
	飲 料 ・ 飼 料 ・ た ば こ	658,761	2.6%	295,542	1.5%	2.23
	織 維	32,051	0.1%	99,147	0.5%	0.32
	衣 服 ・ そ の 他 織 維 品	12,982	0.1%	271,912	1.4%	0.05
	木 材 ・ 木 製 品	291,081	1.1%	141,483	0.7%	2.06
	家 具 ・ 装 備 品	55,864	0.2%	192,582	1.0%	0.29
	パルプ・紙・紙加工品	531,767	2.1%	305,979	1.5%	1.74
	出版・印刷・同関連産業	128,158	0.5%	580,418	2.9%	0.22
	化 学	1,222,713	4.8%	489,188	2.4%	2.50
	石 油 ・ 石 炭 製 品	2,193,225	8.6%	75,228	0.4%	29.15
	プ ラ ス チ ッ ク 製 品	209,593	0.8%	450,179	2.2%	0.47
	ゴ ム 製 品	64,633	0.3%	149,612	0.7%	0.43
	なめし革・同製品・毛皮	1,588	0.0%	41,543	0.2%	0.04
	窯 業 ・ 土 石 製 品	6,010,588	23.5%	632,647	3.2%	9.50
	鉄 鋼	1,988,795	7.8%	180,492	0.9%	11.02
	非 鉄 金 属	188,495	0.7%	86,264	0.4%	2.19
	金 属 製 品	466,179	1.8%	628,970	3.1%	0.74
	一 般 機 械 器 具	266,744	1.0%	744,009	3.7%	0.36
	電 気 機 械 器 具	158,759	0.6%	349,105	1.7%	0.45
	情 報 通 信 機 械 器 具	20,530	0.1%	75,113	0.4%	0.27
	電 子 部 品 ・ デ バ イ ス	35,987	0.1%	149,878	0.7%	0.24
	輸 送 用 機 械 器 具	648,955	2.5%	195,942	1.0%	3.31
	精 密 機 械 器 具	11,549	0.0%	147,051	0.7%	0.08
	そ の 他 の 製 造 業	38,400	0.2%	433,153	2.2%	0.09
	計	16,092,487	63.0%	7,810,582	39.0%	2.06
卸売業	各 種 商 品	3,106	0.0%	41,236	0.2%	0.08
	織 維 品	4,623	0.0%	65,615	0.3%	0.07
	衣 服 ・ 身 の 回 り 品	23,564	0.1%	827,694	4.1%	0.03
	農 畜 ・ 水 産 物	465,731	1.8%	719,333	3.6%	0.65
	食 料 ・ 飲 料	461,377	1.8%	1,819,157	9.1%	0.25
	建 築 材 料	1,331,420	5.2%	1,711,479	8.5%	0.78
	化 学 製 品	86,655	0.3%	427,437	2.1%	0.20
	鉱 物 ・ 金 属 材 料	552,273	2.2%	458,806	2.3%	1.20
	再 生 資 源	552,998	2.2%	93,145	0.5%	5.94
	一 般 機 械 器 具	75,678	0.3%	519,518	2.6%	0.15
	自 動 車	118,790	0.5%	354,457	1.8%	0.34
	電 気 機 械 器 具	53,299	0.2%	1,105,835	5.5%	0.05
	そ の 他 の 機 械 器 具	23,834	0.1%	400,798	2.0%	0.06
	家 具 ・ 建 具 ・ 什 器	44,307	0.2%	423,641	2.1%	0.10
	医 薬 品 ・ 化 粧 品	33,898	0.1%	744,585	3.7%	0.05
	そ の 他 の 卸 売 業	233,279	0.9%	1,481,889	7.4%	0.16
	計	4,064,833	15.9%	11,194,625	55.9%	0.36
倉庫業	1 ・ 2 ・ 3 類	1,282,470	5.0%	739,005	3.7%	1.74
	野 積	267,617	1.0%	44,893	0.2%	5.96
	貯 蔵 そ う	324,707	1.3%	3,875	0.0%	83.80
	危 険 品 (建 屋)	20,418	0.1%	22,519	0.1%	0.91
	危 険 品 (タ ン ク)	77,705	0.3%	3,540	0.0%	21.95
	水 面	5,863	0.0%	72	0.0%	81.43
	冷 蔵	157,459	0.6%	159,494	0.8%	0.99
	計	2,136,239	8.4%	973,398	4.9%	2.19
	合 計	25,534,478	100.0%	20,038,896	100.0%	1.27

注)・鉱業の採石、砂・砂利・玉石、窯業原料用鉱物、その他の鉱業は、2000年調査の非金属から業種分割
・製造業の情報通信機械器具、電子部品・デバイスは、2000年調査の電気機械器具から業種分割
・卸売業の一般機械器具、自動車、電気機械器具、その他の機械器具は、2000年調査の機械器具から業種分割

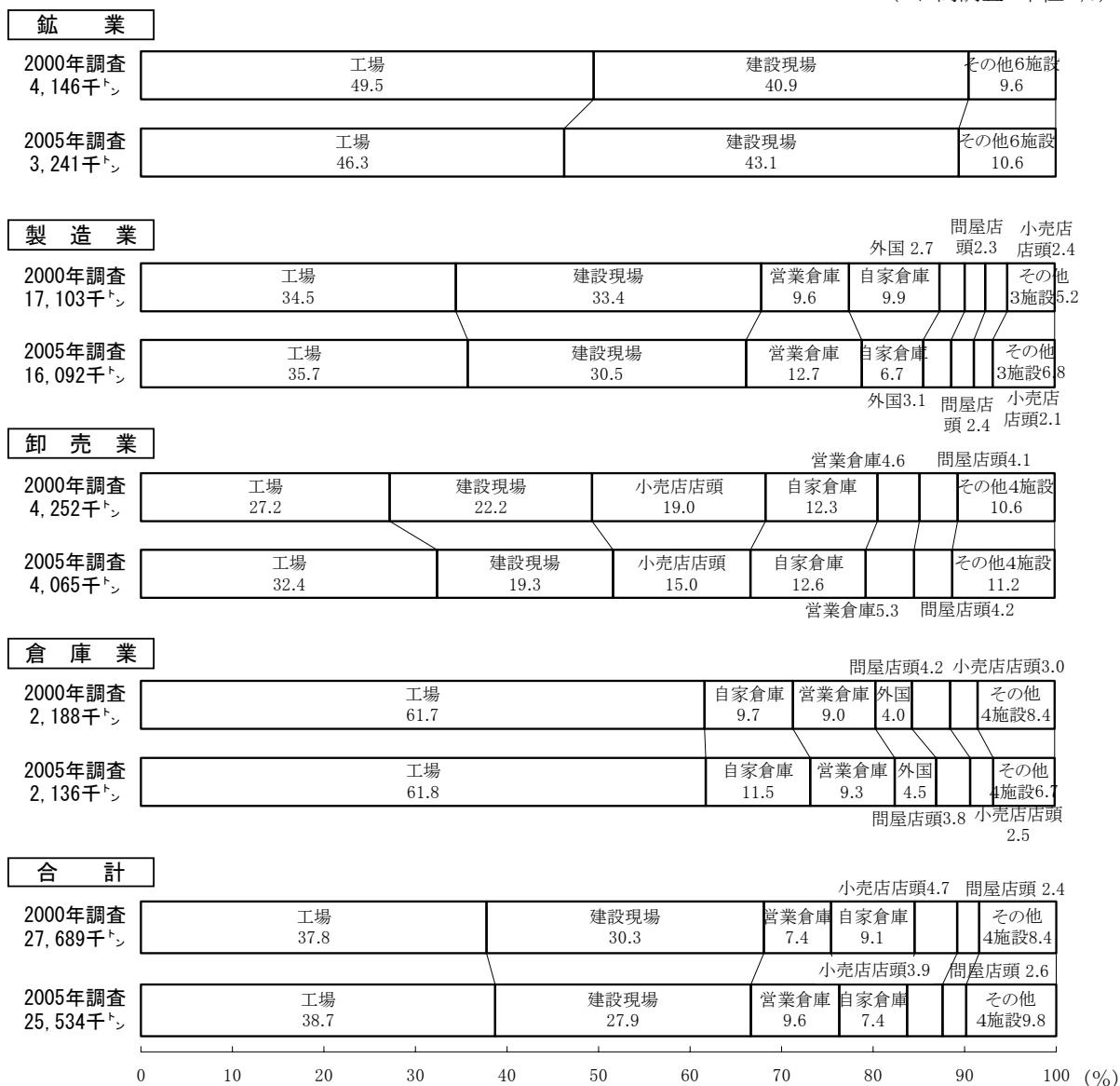
2) 発産業・届先施設間流動量

届先施設の構成（重量ベース）をみると、工場への流動が38.7%と最も多く、次いで建設現場（27.9%）への流動であり、以下、営業倉庫（9.6%）、自家倉庫（7.4%）の順である。

2000年調査と比較すると、営業倉庫（7.4%→9.6%）への流動割合が高まっており、一方で建設現場（30.3%→27.9%）、自家倉庫（9.1%→7.4%）、小売店店頭（4.7%→3.9%）への流動割合が低下している。

図3-2-4 発産業別にみた届先施設構成（重量ベース）

（3日間調査 単位：%）



3) 発産業別流動ロット分布

流動ロット階層別に流動件数の分布をみると、発産業合計ではロットが0.1トン未満の貨物が68.7%を占め、1トン未満の貨物の占める比率は87.9%に達する。

発産業別にみると、鉱業ではロットの大きい貨物の比率が高く、ロットが100トン以上の貨物が8.6%、10トン以上では71.7%を占める。卸売業では、逆にロットの小さい貨物の占める割合が高く、0.1トン未満で74.2%、1トン未満では91.9%を占める。また、製造業においても、0.1トン未満の貨物が62.6%である。

図3-2-5 発産業別にみた流動ロット分布（件数ベース）

（3日間調査 単位：千件、トン／件、％）



(2) 品類別流動量・流動ロット

1) 品類品目別流動量・流動ロット

①品類別流動量・流動ロット

品類別構成をみると、重量ベースでは化学工業品が最も多く36.8%を占め、以下、鉱産品(19.9%)、金属機械工業品(18.2%)の順であり、この3品類で全体の74.8%を占める。一方、件数ベースでは金属機械工業品が27.4%と最も多く、以下、雑工業品(26.0%)、化学工業品(18.0%)、軽工業品(17.3%)の順である。

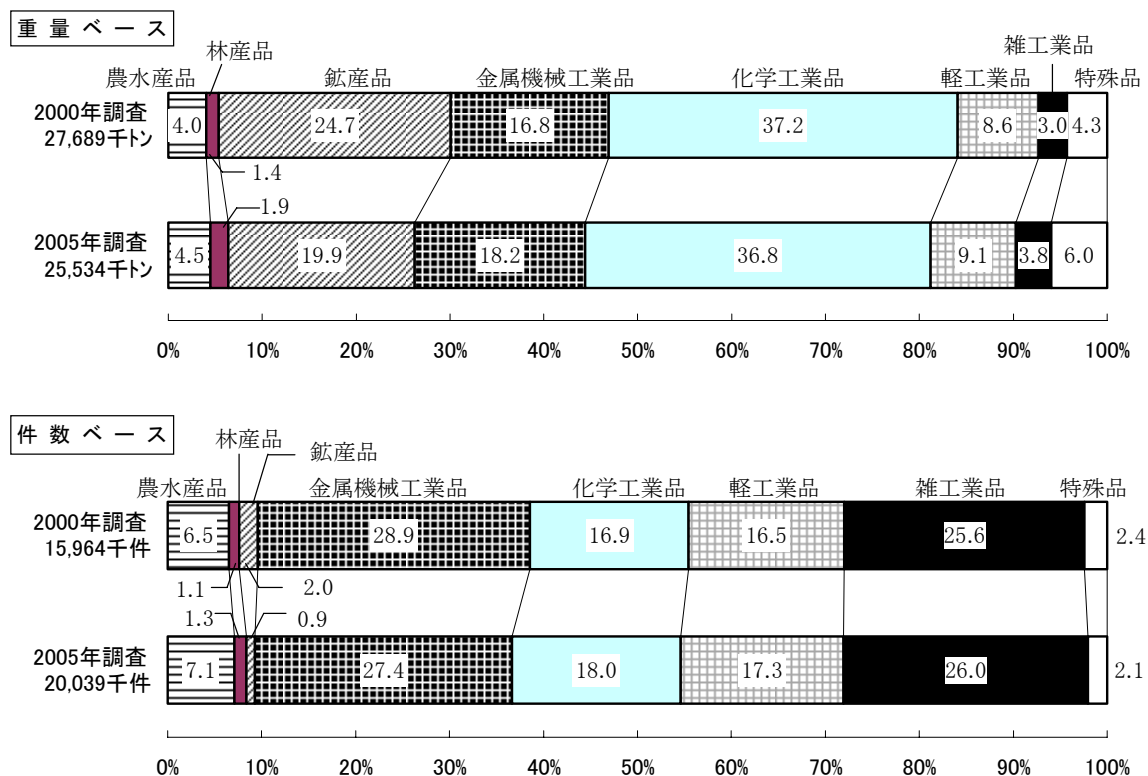
品類別の流動ロットは、鉱産品が最も大きく28.90トンであり、以下、排出物(8.13トン)、化学工業品(2.61トン)、林産品(1.88トン)、特殊品(1.78トン)の順で、最も小さいのは雑工業品の0.18トンである。

②流動量の品目構成

品目別構成をみると、重量ベースでは砂利・砂・石材(13.8%)、生コンクリート(11.1%)、鉄鋼(8.6%)の順に多く、この3品目で全体の33.5%を占める。件数ベースでは、その他食料工業品が10.7%と最も多く、以下、金属製品(7.1%)、衣服・身の回り品(6.8%)、電気機械(6.6%)の順となる。

図3-2-6 流動量の品類構成

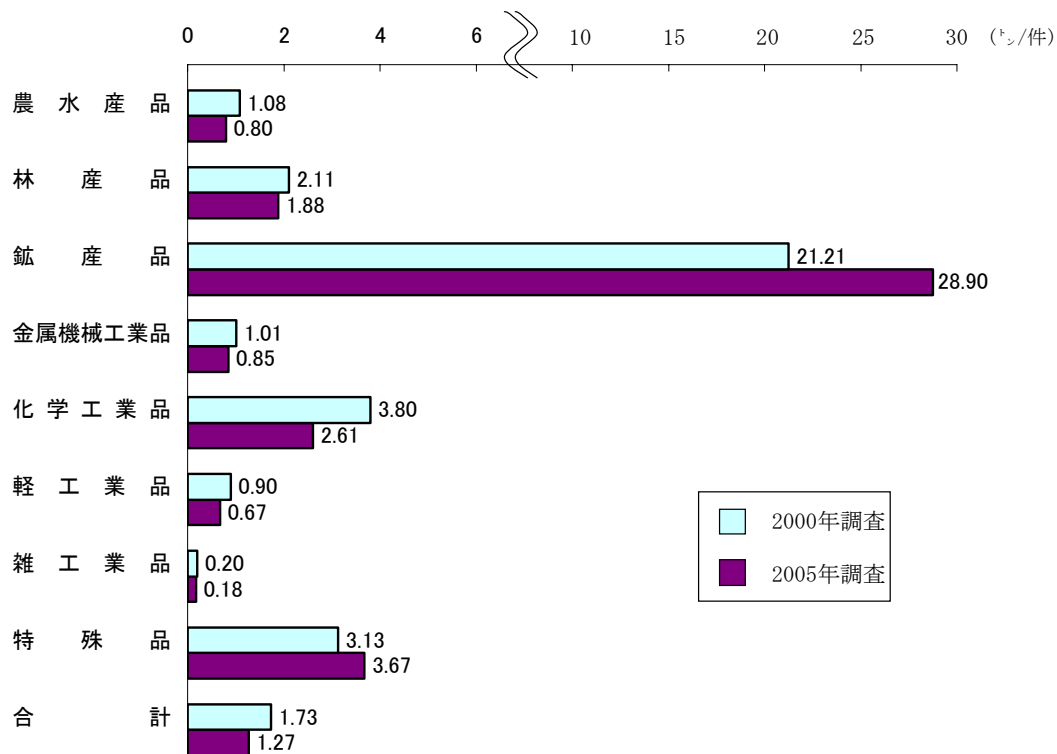
(3日間調査 単位:千トン,%)



注) 2005年調査の特殊品は排出物を含む。

図 3-2-7 品類別流動ロット

(3日間調査 単位:トン/件)



注) 2005年調査の特殊品は排出物を含む。

図 3-2-8 流動量の品目構成

(3日間調査 単位:千トン,千件,%)

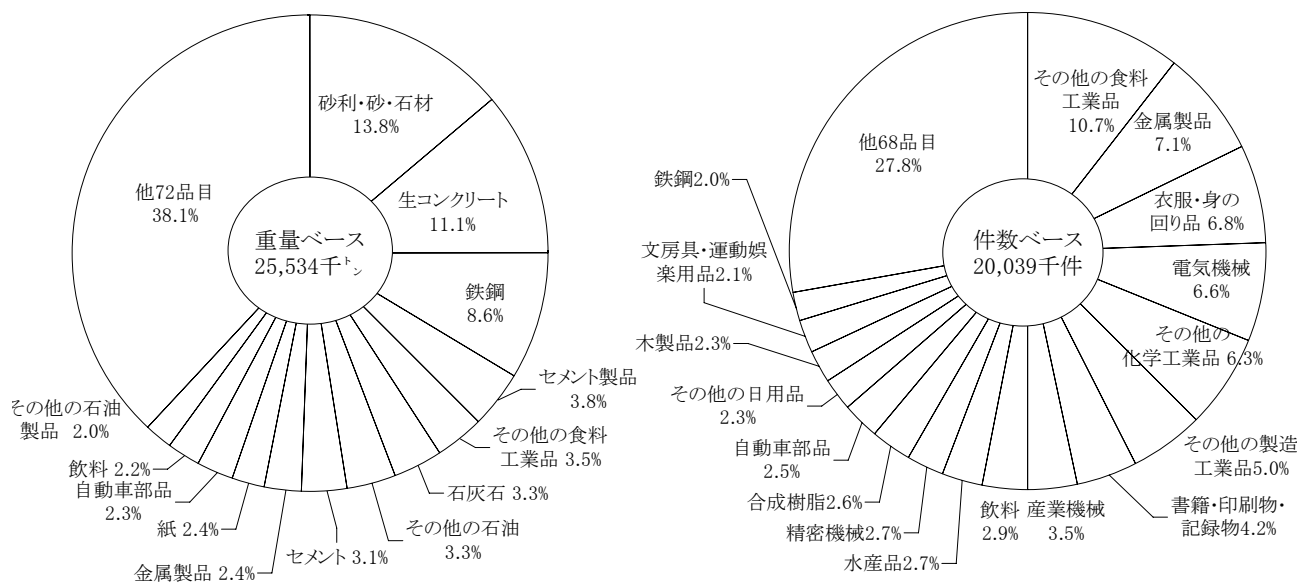


表３－２－２ 品類品目別流動量・流動ロット

(3日間調査 単位:トン, 件, %, トン/件)

品 類 品 目		流 動 量(重量)		流 動 量(件数)		流 動 ロ ッ ト	流動ロット (2000年)
		構成比		構成比			
農 水 産 品	麦	94,419	0.37%	4,636	0.02%	20.37	18.60
	穀 米	78,670	0.31%	48,259	0.24%	1.63	1.51
	豆	241,608	0.95%	12,742	0.06%	18.96	13.76
	野菜・果物	318,736	1.25%	338,603	1.69%	0.94	1.43
	毛皮	162	0.00%	83	0.00%	1.95	3.27
	畜産品	154,726	0.61%	328,499	1.64%	0.47	0.58
	水産品	189,618	0.74%	547,320	2.73%	0.35	0.54
	綿	996	0.00%	279	0.00%	3.56	8.30
	その他の農産品	63,529	0.25%	140,853	0.70%	0.45	0.52
	計	1,142,464	4.47%	1,421,273	7.09%	0.80	1.08
林 産 品	原木	30,257	0.12%	4,117	0.02%	7.35	11.47
	薪炭	323,894	1.27%	217,548	1.09%	1.49	1.70
	脂	10,370	0.04%	16,466	0.08%	0.63	1.99
	その他の林産品	1,527	0.01%	195	0.00%	7.84	2.88
	計	121,993	0.48%	20,609	0.10%	5.92	3.21
産 品	計	488,042	1.91%	258,934	1.29%	1.88	2.11
	石炭	153,166	0.60%	1,591	0.01%	96.25	218.90
	鉄鉱石	5,890	0.02%	2,418	0.01%	2.44	73.65
	その他の金属鉱物	56,740	0.22%	4,717	0.02%	12.03	15.28
	砂利・砂	3,532,921	13.84%	125,533	0.63%	28.14	19.68
	灰	837,800	3.28%	6,913	0.03%	121.19	301.66
	石油・天然ガス	13,755	0.05%	303	0.00%	45.32	62.86
	りん	139	0.00%	21	0.00%	6.60	274.03
	塩	1,615	0.01%	204	0.00%	7.93	70.72
	その他の非金属鉱物	466,844	1.83%	33,676	0.17%	13.86	11.73
計	5,068,870	19.85%	175,376	0.88%	28.90	21.21	
金 属 機 械 工 業 品	鉄	2,198,153	8.61%	403,133	2.01%	5.45	5.35
	非鉄金属	286,522	1.12%	297,482	1.48%	0.96	1.46
	金属製品	660,266	2.59%	1,415,700	7.06%	0.47	0.69
	産業機械	331,558	1.30%	692,091	3.45%	0.48	0.38
	電気機械	249,388	0.98%	1,316,698	6.57%	0.19	0.31
	自動車	160,264	0.63%	18,917	0.09%	8.47	2.83
	自動車部品	582,765	2.28%	499,224	2.49%	1.17	1.08
	その他の輸送機械	81,537	0.32%	64,636	0.32%	1.26	0.68
	精密機械	44,670	0.17%	534,276	2.67%	0.08	0.09
	その他の機械	46,528	0.18%	247,307	1.23%	0.19	0.47
計	4,641,649	18.18%	5,489,463	27.39%	0.85	1.01	
化 学 工 業 品	セメント	796,232	3.12%	73,035	0.36%	10.90	8.91
	コンクリート	2,829,036	11.08%	133,273	0.67%	21.23	24.80
	セメント製品	981,804	3.85%	285,692	1.43%	3.44	8.14
	ガラス・ガラス製品	171,074	0.67%	236,566	1.18%	0.72	1.41
	陶磁器	45,194	0.18%	99,189	0.49%	0.46	0.69
	その他の窯業品	489,003	1.92%	228,205	1.14%	2.14	4.50
	重油	462,899	1.81%	16,071	0.08%	28.80	27.03
	揮発油	464,808	1.82%	14,860	0.07%	31.28	43.58
	その他の石油製品	832,520	3.26%	59,682	0.30%	13.95	12.06
	ＬＮＧ・ＬＰＧ	151,813	0.59%	60,193	0.30%	2.52	2.08
	その他の石油製品	521,660	2.04%	47,920	0.24%	10.89	7.48
	コークス	40,230	0.16%	3,485	0.02%	11.54	125.66
	その他の石炭製品	9,867	0.04%	5,857	0.03%	1.68	6.41
	化学薬品	471,859	1.85%	271,835	1.36%	1.74	2.18
	化学肥料	90,811	0.36%	50,905	0.25%	1.78	4.12
染料・顔料・塗料	66,897	0.26%	182,928	0.91%	0.37	0.69	
合成樹脂	366,923	1.44%	523,780	2.61%	0.70	0.71	
動植物性油脂	85,473	0.33%	41,518	0.21%	2.06	2.21	
その他の化学工業品	510,286	2.00%	1,266,442	6.32%	0.40	0.53	
計	9,388,389	36.77%	3,601,439	17.97%	2.61	3.80	
軽 工 業 品	パルプ	24,957	0.10%	6,626	0.03%	3.77	6.84
	紙	606,253	2.37%	383,045	1.91%	1.58	2.22
	繊維系	23,102	0.09%	46,035	0.23%	0.50	0.60
	織物	33,489	0.13%	206,948	1.03%	0.16	0.18
	砂糖	169,470	0.66%	106,028	0.53%	1.60	2.97
計	900,679	3.53%	2,140,843	10.68%	0.42	0.64	
飲料	568,458	2.23%	572,370	2.86%	0.99	1.63	
計	2,326,408	9.11%	3,461,895	17.28%	0.67	0.90	
雑 工 業 品	書籍・印刷物・記録物	137,993	0.54%	841,893	4.20%	0.16	0.23
	はんこ	8,526	0.03%	196,351	0.98%	0.04	0.10
	衣服・身の回り品	55,710	0.22%	1,363,498	6.80%	0.04	0.06
	文房具・運動娯楽用品	38,286	0.15%	420,432	2.10%	0.09	0.09
	家具・装飾品	55,417	0.22%	254,828	1.27%	0.22	0.36
	その他の日用品	76,073	0.30%	469,951	2.35%	0.16	0.14
	木製品	336,049	1.32%	459,476	2.29%	0.73	0.85
	ゴム	77,494	0.30%	201,033	1.00%	0.39	0.53
	その他の製造工業品	173,287	0.68%	1,008,608	5.03%	0.17	0.21
	計	958,834	3.76%	5,216,069	26.03%	0.18	0.20
排 出 物	廃自動車	5,128	0.02%	9,995	0.05%	0.51	
	廃家電	1,074	0.00%	285	0.00%	3.77	
	金属スクラップ	357,903	1.40%	37,565	0.19%	9.53	
	金属製容器包装廃棄物	2,878	0.01%	1,335	0.01%	2.16	
	使用済みガラスびん	14,769	0.06%	10,695	0.05%	1.38	
	その他容器包装廃棄物	5,791	0.02%	6,618	0.03%	0.87	
	古紙	185,928	0.73%	28,167	0.14%	6.60	
	プラスチック類	6,133	0.02%	5,070	0.03%	1.21	
	燃え殻	3,681	0.01%	211	0.00%	17.43	
	汚泥	23,796	0.09%	1,380	0.01%	17.24	
特 殊 品	ばいじん	121,068	0.47%	3,178	0.02%	38.10	
	さいじん	1,059	0.00%	71	0.00%	14.92	
	その他の産業廃棄物	272,207	1.07%	18,657	0.09%	14.59	
	計	1,001,416	3.92%	123,228	0.61%	8.13	
	動植物性飼肥	392,697	1.54%	97,429	0.49%	4.03	9.62
金属製輸送用容器	6,584	0.03%	5,049	0.03%	1.30	1.57	
計	103,873	0.41%	99,235	0.50%	1.05	1.21	
その他の輸送用容器	15,253	0.06%	89,506	0.45%	0.17	0.37	
計	518,407	2.03%	291,219	1.45%	1.78	—	
合 計		25,534,478	100.00%	20,038,896	100.00%	1.27	1.73

品目分類の
変更に伴い
対応せず

2) 発産業業種・品目別流動量

発産業種別に品目構成（重量ベース）をみると、各業種とも関連品目が上位に位置し、上位3品目で概ね70%以上を占める。特に、鉱業の6業種、製造業のなめし革・同製品、飲料・飼料・たばこ、出版・印刷、ゴム製品、木材・木製品、卸売業の衣服・身の回り品、その他機械器具、医薬品・化粧品、倉庫業の貯蔵そう、水面では90%を超えている。

また、原油・天然ガスを除く鉱業、出版・印刷、ゴム製品（以上製造業）、衣服・身の回り品（卸売業）、水面倉庫（倉庫業）では、出荷量トップの品目が全体の80%以上を占めている。

一方、化学、その他の製造業（以上製造業）、各種商品、建築材料（以上卸売業）、1・2・3類、危険品（タンク）（以上倉庫業）では、1位の品目が占める割合が30%未満であり、なかでも1・2・3類倉庫業、その他の製造業、建築材料卸売業は上位3品目の占める割合が50%以下であり、多品目にわたり出荷されている。

表３－２－３ 発産業業種別にみた流動量の上位３品目

(3日間調査 単位:トン, %)

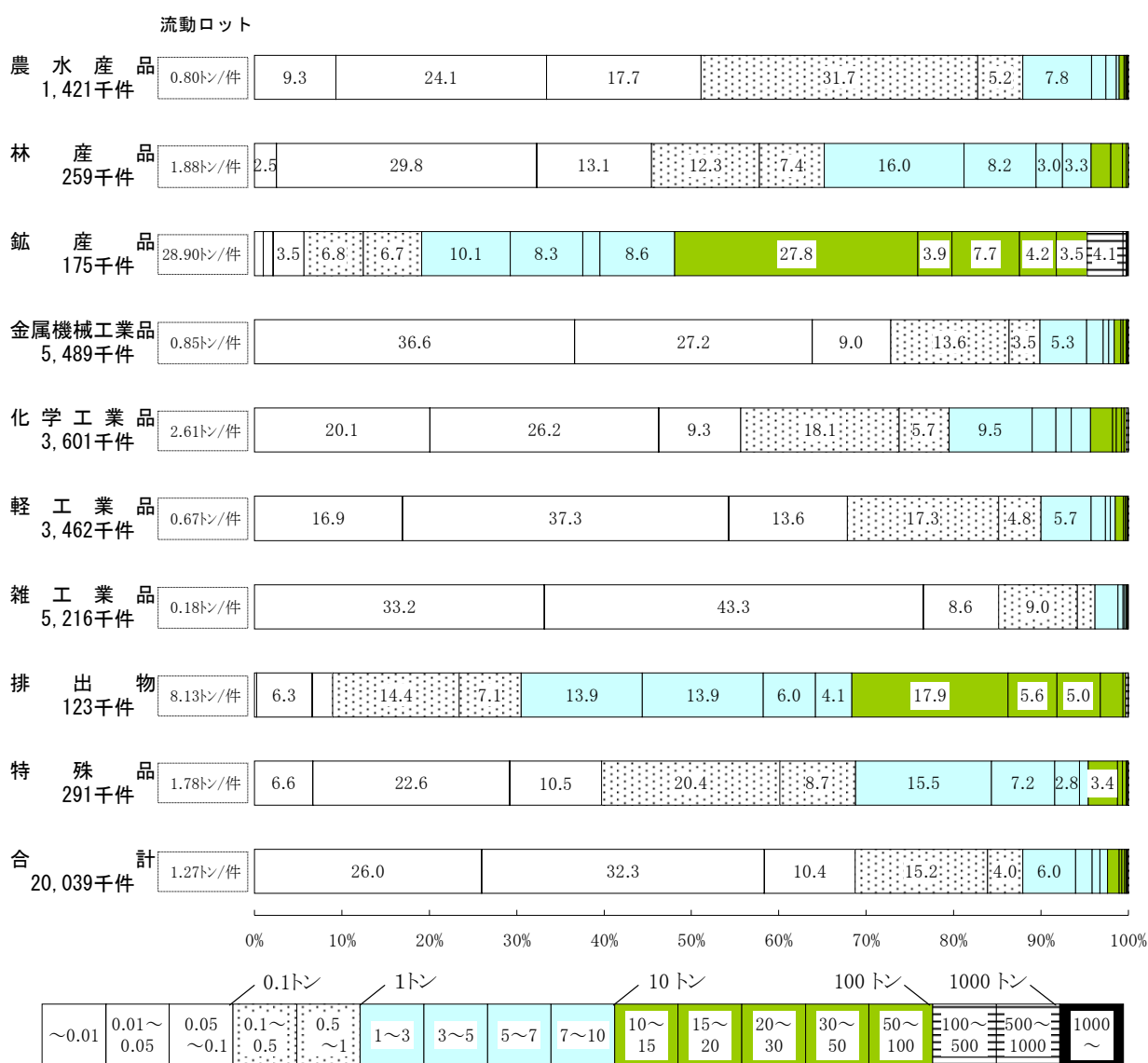
発 産 業 業 種		流動量	第 1 位		第 2 位		第 3 位	
			品 目 名	構成比	品目名	構成比	品目名	構成比
鉱業	金 属	3,578	そ の 他 の 金 属 鉱	99.4%	そ の 他 の 窯 業 品	0.6%		
	石 炭 ・ 亜 炭	8,643	石 炭	100.0%				
	原 油 ・ 天 然 ガ ス	9,358	原 油 ・ 天 然 ガ ス	68.9%	L N G ・ L P G	31.1%		
	採石・砂・砂利・玉石	2,427,368	砂 利 ・ 砂 ・ 石 材	90.4%	その他の非金属鉱物	5.2%	石 灰 石	2.9%
	窯業原料用鉱物	782,123	石 灰 石	80.3%	その他の非金属鉱物	10.6%	砂 利 ・ 砂 ・ 石 材	4.5%
	そ の 他 の 鉱 業	9,849	その他の非金属鉱物	95.2%	砂 利 ・ 砂 ・ 石 材	3.9%	鉄 鉱 石	0.8%
	計	3,240,918	砂 利 ・ 砂 ・ 石 材	68.8%	石 灰 石	21.5%	その他の非金属鉱物	6.8%
製造業	食 料 品	855,091	その他の食料工業品	55.7%	砂 糖	16.3%	動 植 物 性 油 脂	7.1%
	飲料・飼料・たばこ	658,761	飲 料	46.4%	動植物性飼肥料	40.7%	その他の食料工業品	6.6%
	織 維	32,051	織 物	56.7%	糸	21.2%	その他の製造工業品	8.7%
	衣服・その他繊維製品	12,982	衣 服 ・ 身 の 回 り 品	71.4%	織 物	10.7%	その他の製造工業品	5.8%
	木 材 ・ 木 製 品	291,081	製 材	35.4%	木 製 品	31.2%	そ の 他 の 林 産 品	23.1%
	家 具 ・ 装 備 品	55,864	家 具 ・ 装 備 品	58.5%	木 製 品	18.8%	金 属 製 品	6.3%
	パルプ・紙・紙加工品	531,767	紙	68.9%	その他の輸送用容器	14.9%	文房具・運動娯楽用品	3.3%
	出 版 ・ 印 刷	128,158	書籍・印刷物・記録物	85.6%	紙	5.1%	その他の化学工業品	2.8%
	化 学	1,222,713	化 学 薬 品	29.6%	その他の化学工業品	19.5%	セ メ ン ト	13.2%
	石油製品・石炭製品	2,193,225	そ の 他 の 石 油	34.8%	揮 発 油	19.1%	その他の石油製品	18.1%
	プラスチック製品	209,593	合 成 樹 脂	42.2%	その他の製造工業品	32.6%	その他の化学工業品	7.9%
	ゴ ム 製 品	64,633	ゴ ム 製 品	83.1%	合 成 樹 脂	4.6%	自 動 車 部 品	3.5%
	なめし革・同製品・毛皮	1,588	その他の製造工業品	43.9%	衣 服 ・ 身 の 回 り 品	34.5%	そ の 他 の 日 用 品	19.9%
	窯業・土石製品	6,010,588	生 コ ン ク リ ート	46.0%	砂 利 ・ 砂 ・ 石 材	18.1%	セ メ ン ト 製 品	14.3%
	鉄 鋼	1,988,795	鉄 鋼	73.1%	金 属 製 品	6.8%	鉱 さ い	5.7%
	非 鉄 金 属	188,495	非 鉄 金 属	70.2%	化 学 薬 品	8.9%	その他の化学工業品	6.2%
	金 属 製 品	466,179	金 属 製 品	50.5%	鉄	20.8%	自 動 車 部 品	9.1%
	一 般 機 械 器 具	266,744	産 業 機 械	60.1%	金 属 製 品	10.4%	自 動 車 部 品	5.9%
	電 気 機 械 器 具	158,759	電 気 機 械	51.3%	自 動 車 部 品	21.8%	産 業 機 械	6.8%
	情報通信機械器具	20,530	電 気 機 械	72.9%	精 密 機 械	5.9%	そ の 他 の 機 械	4.8%
	電子部品・デバイス	35,987	電 気 機 械	66.8%	その他の化学工業品	5.0%	自 動 車 部 品	4.3%
	輸送用機械器具	648,955	自 動 車 部 品	55.9%	自 動 車	22.2%	その他の輸送機械	7.5%
	精密機械器具	11,549	精 密 機 械	72.2%	その他の化学工業品	7.6%	その他の製造工業品	6.2%
	そ の 他 の 製 造 業	38,400	その他の製造工業品	20.0%	そ の 他 の 窯 業 品	10.1%	自 動 車 部 品	9.2%
	計	16,092,487	生 コ ン ク リ ート	17.2%	鉄 鋼	9.8%	砂 利 ・ 砂 ・ 石 材	6.9%
卸売業	各 種 商 品	3,106	金 属 製 品	24.2%	産 業 機 械	16.2%	その他の製造工業品	10.8%
	織 維 品	4,623	衣 服 ・ 身 の 回 り 品	61.1%	織 物	20.5%	糸	7.0%
	衣服・身の回り品	23,564	衣 服 ・ 身 の 回 り 品	95.3%	織 物	3.2%	その他の食料工業品	0.4%
	農畜産物・水産物	465,731	野 菜 ・ 果 物	61.2%	そ の 他 の 畜 産 品	14.3%	水 産 品	12.5%
	食 料 ・ 飲 料	461,377	その他の食料工業品	43.4%	飲 料	35.9%	水 産 品	5.9%
	建 築 材 料	1,331,420	木 製 品	15.7%	製 材	15.0%	砂 利 ・ 砂 ・ 石 材	12.9%
	化 学 製 品	86,655	化 学 薬 品	43.7%	その他の化学工業品	17.1%	染料・顔料・塗料	15.8%
	鉱物・金属材料	552,273	鉄 鋼	42.1%	L N G ・ L P G	13.4%	その他の石油製品	8.2%
	再 生 資 源	552,998	金 属 ス ク ラ ッ プ	34.3%	古 紙	32.2%	その他の産業廃棄物	19.2%
	一 般 機 械 器 具	75,678	産 業 機 械	33.0%	砂 利 ・ 砂 ・ 石 材	20.0%	鉄 鋼	12.1%
	自 動 車	118,790	金 属 ス ク ラ ッ プ	56.7%	自 動 車 部 品	19.7%	自 動 車	10.5%
	電 気 機 械 器 具	53,299	電 気 機 械	57.5%	非 鉄 金 属	7.3%	金 属 製 品	6.7%
	その他の機械器具	23,834	精 密 機 械	63.3%	その他の輸送機械	19.6%	その他の製造工業品	12.2%
	家具・建具・じゅう器	44,307	そ の 他 の 日 用 品	33.1%	その他の製造工業品	16.3%	家 具 ・ 装 備 品	10.1%
	医 薬 品 ・ 化 粧 品	33,898	その他の化学工業品	74.7%	そ の 他 の 日 用 品	11.2%	その他の製造工業品	5.7%
	そ の 他 の 卸 売 業	233,279	紙	36.3%	動植物性飼肥料	8.8%	金 属 製 品	6.8%
	計	4,064,833	鉄 鋼	7.3%	野 菜 ・ 果 物	7.1%	金 属 ス ク ラ ッ プ	6.4%
倉庫業	1 ・ 2 ・ 3 類	1,282,470	鉄 鋼	21.4%	紙	10.1%	その他の食料工業品	7.4%
	野 積	267,617	石 炭	47.9%	鉄 鋼	17.1%	製 材	14.1%
	貯 蔵 そ う	324,707	雑 穀 ・ 豆	60.6%	麦	22.0%	動植物性飼肥料	8.4%
	危険品（建屋）	20,418	その他の化学工業品	38.3%	化 学 薬 品	22.1%	合 成 樹 脂	15.8%
	危険品（タンク）	77,705	揮 発 油	27.1%	重 油	24.2%	化 学 薬 品	18.2%
	水 面	5,863	原 木	100.0%				
	冷 蔵	157,459	水 産 品	37.2%	その他の食料工業品	26.8%	そ の 他 の 畜 産 品	18.7%
	計	2,136,239	鉄 鋼	15.0%	雑 穀 ・ 豆	10.3%	その他の食料工業品	6.7%
	合 計	25,534,478	砂 利 ・ 砂 ・ 石 材	13.8%	生 コ ン ク リ ート	11.1%	鉄 鋼	8.6%

3) 品類別流動ロット分布

品類別に流動件数の流動ロット階層別分布をみると、農水産品、林産品、金属機械工業品、化学工業品、軽工業品、雑工業品では小ロット貨物の比率が高く、0.1トン未満の貨物が、各々51.1%、45.4%、72.8%、55.6%、67.9%、85.1%を占める。一方、鉱産品、排出物ではロットの大きい貨物の比率が比較的高く、10トン以上の貨物が各々51.9%、31.7%を占める。

図3-2-9 品類別にみた流動ロット分布（件数ベース）

（3日間調査 単位：千件、トン／件、％）



(3) 代表輸送機関別流動量・流動ロット

1) 代表輸送機関別流動量・流動ロット

「代表輸送機関」とは、貨物が出荷されてから届先地に到着するまでに利用された輸送機関のうち、輸送距離が最も長い輸送機関をいう。

代表輸送機関別のシェアをみると、重量ベースでは一車貸切(44.0%)がトップであり、次いで自家用トラック(28.2%)となり、トラック計(フェリーを含む)では84.0%となる。トラック以外の輸送機関では、その他船舶が11.5%を占める。件数ベースでは、宅配便等混載(56.3%)、自家用トラック(28.7%)、一車貸切(12.2%)の順であり、トラック計では99.0%を占める。

代表輸送機関別に流動ロットをみると、その他船舶が310.3トンで最も大きく、以下、車扱・その他(198.3トン)、トレーラー(18.5トン)の順である。一方、流動ロットが小さいのは、航空(0.017トン)、宅配便等混載(0.07トン)である。フェリーも0.69トンと流動ロットが小さいが、これは件数ベースでみると、出荷時の輸送機関が宅配便等混載である貨物が多いためである。

表3-2-4 代表輸送機関別流動量・流動ロット

(3日間調査 単位:トン, 件, %, トン/件)

代表輸送機関		流 動 量(重量)		流 動 量(件数)		流動ロット
			構成比		構成比	
鉄 道	鉄 道 コ ン テ ナ	128,065	0.50%	23,402	0.12%	5.47
	車 扱 ・ そ の 他	87,016	0.34%	437	0.00%	199.30
	道 (計)	215,081	0.84%	23,838	0.12%	9.02
ト ラ ッ ク	自 家 用 ト ラ ッ ク	7,191,441	28.16%	5,743,454	28.66%	1.25
	宅 配 便 等 混 載	816,351	3.20%	11,284,739	56.31%	0.07
	一 車 貸 切	11,232,345	43.99%	2,435,152	12.15%	4.61
	ト レ ー ラ ー	2,034,807	7.97%	110,002	0.55%	18.50
	営 業 用 ト ラ ッ ク (計)	14,083,503	55.15%	13,829,893	69.02%	1.02
	フ ェ リ ー	179,447	0.70%	259,384	1.29%	0.69
	ト ラ ッ ク (計)	21,454,392	84.02%	19,832,732	98.97%	1.08
海 運	コ ン テ ナ 船	15,767	0.06%	3,271	0.016%	4.82
	R O R O 船	65,151	0.26%	5,555	0.028%	11.73
	そ の 他 船 舶	2,948,665	11.55%	9,503	0.05%	310.29
海 運 (計)		3,029,582	11.86%	18,329	0.09%	165.29
航 空		2,008	0.01%	120,604	0.60%	0.017
そ の 他		833,415	3.26%	43,393	0.22%	19.21
合 計		25,534,478	100.00%	20,038,896	100.00%	1.27

注) 「その他船舶」とは、ばら積み貨物船、タンカー、自動車専用船等を指す。
「その他」とは、パイプライン、ベルトコンベア、自動車・船舶の自走等を指す。

図 3-2-10 流動量の代表輸送機関分担

(3日間調査 単位:千トン,千件,%)

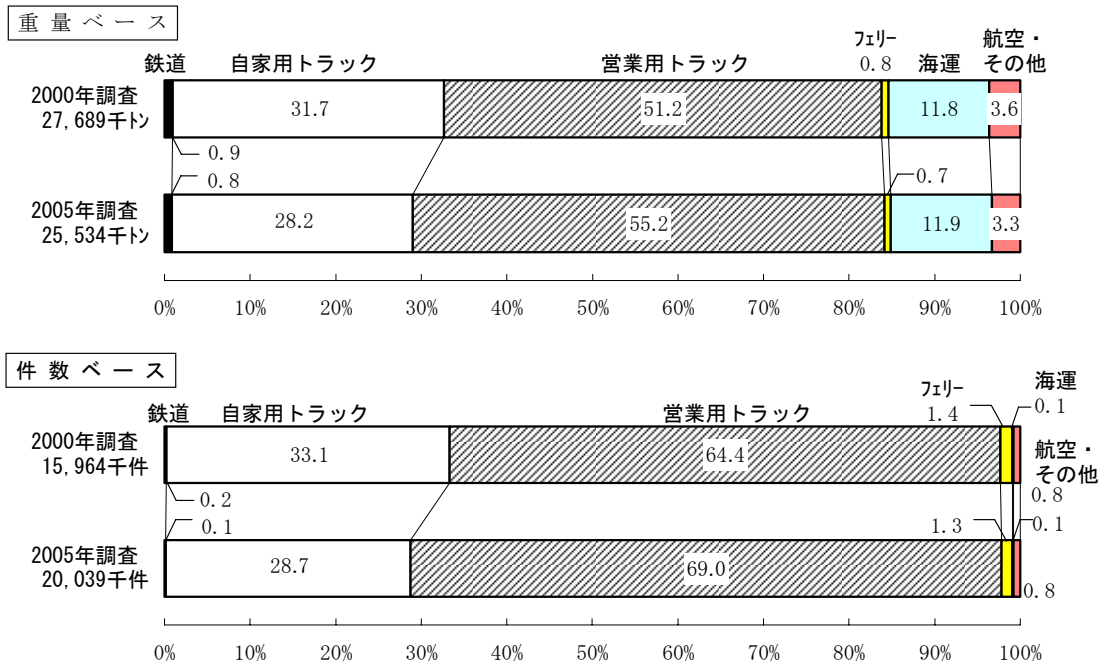
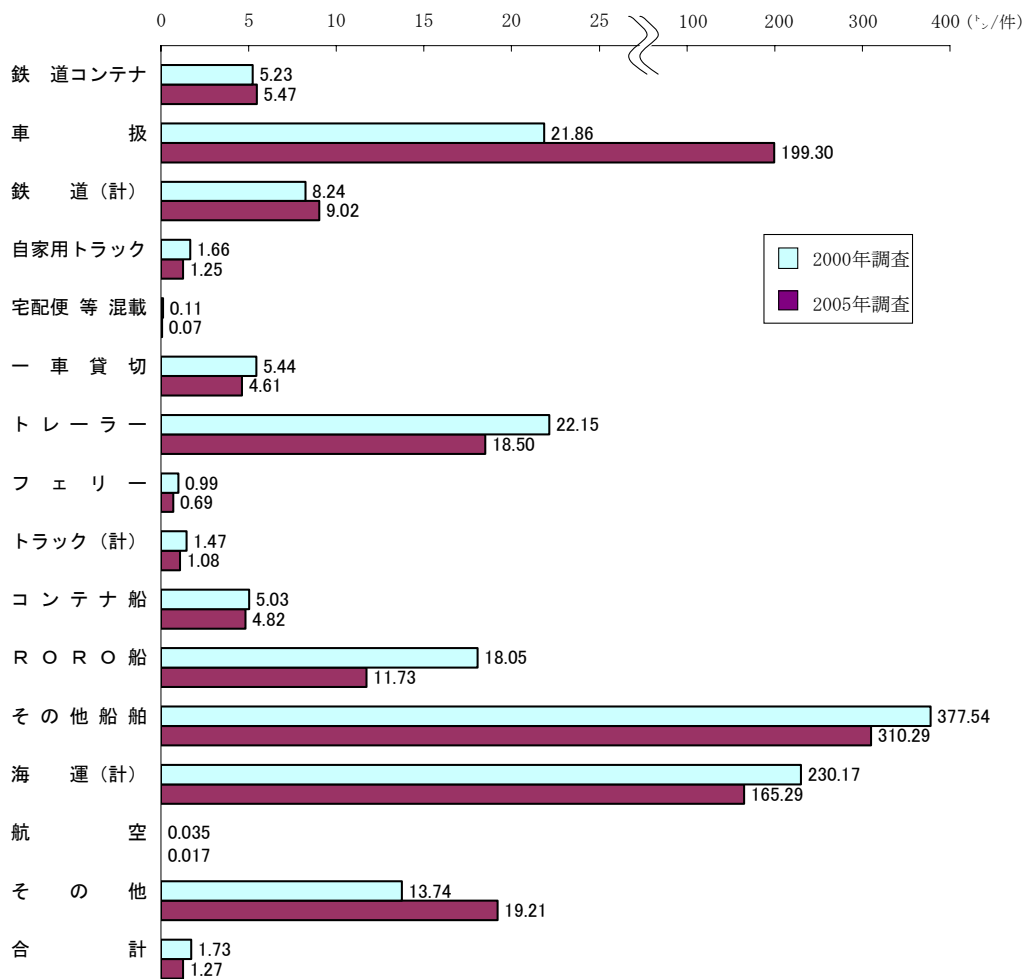


図 3-2-11 代表輸送機関別流動ロット

(3日間調査 単位:トン/件)



2) 発産業業種別にみた代表輸送機関分担

発産業別に代表輸送機関分担（重量ベース）をみると、トラック（フェリーを含む）は鉱業を除く3産業で80%以上を占め、特に卸売業（98.3%）では著しく高い。自家用・営業用別にみると、鉱業では自家用トラックの方がシェアが高いが、製造業、倉庫業では営業用トラックの方がシェアが高い。また、海運のシェアは、鉱業、製造業で比較的高く、各々18.0%、14.1%である。

① 鉱 業

発業種別にみると、まず鉱業では、採石・砂利・砂・玉石とその他鉱業でトラックが90%以上を占めるが、金属、石炭・亜炭、窯業原料用鉱物ではその他船舶のシェアが比較的高く、原油・天然ガスでは「その他」（パイプライン）が68.9%を占める。

② 製造業

製造業では、トラックのうち一車貸切のシェアが高い業種が多いが、衣服・その他繊維製品、なめし革・同製品では宅配便等混載のシェアが50%以上であり、鉄鋼では一車貸切とトレーラーの比率がほぼ等しい。また、自家用トラックのシェアが最も高いのは、窯業・土石製品（47.0%）であり、金属製品も30%以上のシェアを有する。一方、鉄道のシェアは総じて低く、最も利用比率が高いのはパルプ・紙・紙加工品の3.5%である。海運のシェアが10%を超える業種は、石油製品・石炭製品（39.5%）、鉄鋼（30.2%）、化学（22.3%）、非鉄金属（10.3%）の4業種であり、船種的には主にその他船舶利用である。また、パルプ・紙・紙加工品ではRORO船のシェアが5.1%を有する。航空のシェアが比較的高いのは、電子部品・デバイス、情報通信機械器具などである。

③ 卸売業

卸売業では、農畜産物・水産物を除いてトラックのシェアは90%を超えており、農畜産物・水産物も90%近くはトラック利用である。自家用・営業用別にみると、各種商品、農畜産物・水産物、建築材料、化学製品、後部・金属材料、自動車、その他機械器具では、営業用トラックよりも自家用トラックのシェアの方が高い。また、繊維品、衣服・身の回り品では、営業用トラックのうち宅配便等混載のシェアが60%以上である。このほか、衣服・身の回り品では、航空のシェア（0.66%）が他の業種に比べ高くなっている。

④ 倉庫業

倉庫業では、1・2・3類、危険品（建屋）、冷蔵においてトラックのシェアが90%を超えており、自家用・営業用別にみると、3業種とも営業用トラックのシェアの方が高い。

一方、野積、危険品（タンク）、水面では海運のシェアが比較的高く、シェアは30%を超える。また、貯蔵そうでは「その他」（ベルトコンベア等）が57.2%を占めている。

表３－２－５ 発産業業種別にみた代表輸送機関分担（重量ベース）

(3日間調査 単位:%)

代表輸送機関 発産業業種			鉄 道 鉄 道 コンテナ 車扱・ その他 計			ト ラ ッ ク							海 運				航 空	その他	合 計
						自家用 トラック	営業用トラック			計	フェリー	計	コンテナ 船	RORO 船	その他 船舶	計			
							宅配便 等混載	一 車 賃 切	トレー ラー										
鉱 業	金 属					50.4		50.4		50.4			49.6	49.6			100.0		
	石 炭 ・ 亜 炭					19.0		19.0		19.0			81.0	81.0			100.0		
	原 油 ・ 天 然 ガ ス	4.81		4.81		17.5	8.8	26.3		26.3						68.9	100.0		
	採 石 ・ 砂 ・ 砂 利 ・ 玉 石				52.0	0.0	38.6	0.2	38.8	0.03	90.8		9.0	9.0		0.3	100.0		
	窯 業 原 料 用 鉱 物	0.06	5.51	5.57	15.8	0.0	21.4	1.2	22.6		38.4		45.5	45.5		10.5	100.0		
	そ の 他 の 鉱 業				10.6	0.4	53.1	32.0	85.5	3.97	100.0						100.0		
計			0.03	1.33	1.36	42.8	0.0	34.4	0.6	35.0	0.04	77.8			18.0	18.0	2.9	100.0	
製 造 業	食 料 品	1.76		1.76	10.9	8.0	67.6	5.2	80.7	2.62	94.2	0.06	0.94	1.1	2.1	0.018	1.9	100.0	
	飲 料 ・ 飼 料 ・ たばこ	1.69		1.69	14.0	3.4	72.3	7.1	82.8	0.90	97.8	0.17	0.29	0.1	0.5	0.001	0.0	100.0	
	織 維	0.29		0.29	6.8	29.2	62.2	0.5	91.9	0.76	99.4	0.12	0.06		0.2	0.098		100.0	
	衣服・その他繊維製品	0.08		0.08	13.6	59.1	25.4	0.2	84.6	1.38	99.6					0.305	0.0	100.0	
	木 材 ・ 木 製 品	0.29		0.29	29.6	3.0	52.3	5.5	60.8	3.40	93.7	0.03	0.78	2.5	3.3	0.000	2.7	100.0	
	家 具 ・ 装 備 品	0.94		0.94	13.0	24.1	58.1	1.8	84.0	1.99	99.0					0.027		100.0	
	パルプ・紙・紙加工品	3.47		3.47	7.2	4.0	60.6	11.3	75.9	3.64	86.7	0.32	5.14	4.0	9.4	0.000	0.4	100.0	
	出 版 ・ 印 刷	0.24		0.24	16.6	23.5	58.3	0.1	82.0	1.18	99.7					0.019	0.0	100.0	
	化 学	1.65	0.35	1.99	1.5	4.4	50.3	8.8	63.4	1.15	66.1	0.47	0.24	21.6	22.3	0.010	9.6	100.0	
	石油製品・石炭製品	0.02	1.60	1.62	5.0	0.2	46.2	0.4	46.8	0.05	51.8	0.03		39.5	39.5	0.000	7.0	100.0	
	プラスチック製品	0.62		0.62	9.2	21.3	65.9	1.2	88.4	1.18	98.8	0.00	0.57	0.0	0.6	0.010	0.0	100.0	
	ゴ ム 製 品	0.27		0.27	7.8	13.3	61.5	9.7	84.6	2.09	94.5	0.99	0.14		1.1	0.300	3.8	100.0	
	なめし革・同製品・毛皮				19.3	71.4	7.0		78.4	2.20	99.9					0.035	0.0	100.0	
	窯 業 ・ 土 石 製 品	0.29		0.29	47.0	0.7	40.3	4.9	45.9	0.21	93.1	0.01	0.03	6.3	6.3	0.000	0.3	100.0	
	鉄 鋼	0.15		0.15	5.8	1.2	27.4	30.9	59.5	0.37	65.6	0.03	0.18	30.0	30.2	0.000	4.1	100.0	
	非 鉄 金 属	0.50	2.41	2.91	3.6	4.4	61.2	12.3	77.9	2.69	84.2	0.01	0.21	10.1	10.3	0.008	2.6	100.0	
金 属 製 品	0.25		0.25	36.1	8.3	48.9	4.5	61.8	0.84	98.7	0.00	0.20	0.7	0.9	0.006	0.1	100.0		
一 般 機 械 器 具	0.12		0.12	16.4	11.1	53.6	14.0	78.8	2.77	97.9	0.02	0.52	0.5	1.0	0.036	0.9	100.0		
電 気 機 械 器 具	1.69		1.69	21.6	10.7	62.6	1.7	74.9	1.35	97.9	0.09	0.25	0.0	0.4	0.102	0.0	100.0		
情報通信機械器具	0.77		0.77	19.5	16.3	60.7	1.6	78.6	0.53	98.6	0.02	0.12		0.1	0.362	0.1	100.0		
電子部品・デバイス	0.11		0.11	17.4	22.7	57.8	0.6	81.0	0.36	98.8	0.03	0.19		0.2	0.794	0.1	100.0		
輸 送 用 機 械 器 具	0.36	0.01	0.37	7.4	1.6	54.9	21.1	77.6	0.30	85.3	0.09	0.85	4.4	5.3	0.003	9.0	100.0		
精 密 機 械 器 具	0.05		0.05	20.0	23.2	53.3	0.1	76.6	3.26	99.9					0.092	0.0	100.0		
そ の 他 の 製 造 業	0.54		0.54	10.2	25.8	60.4	0.9	87.1	1.59	98.8	0.04	0.52		0.6	0.086	0.0	100.0		
計			0.60	0.27	0.87	23.3	3.0	46.2	8.8	58.1	0.75	82.2	0.08	0.36	13.6	14.1	0.008	2.9	100.0
卸 売 業	各 種 商 品				63.2	13.9	21.5		35.4	0.33	98.9					0.002	1.1	100.0	
	織 維 品				8.1	64.3	21.7		86.0	5.91	100.0						0.0	100.0	
	衣 服 ・ 身 の 回 り 品				3.4	68.2	25.8		94.0	1.89	99.3					0.662		100.0	
	農 畜 産 物 ・ 水 産 物	2.02		2.02	52.6	3.2	31.2	0.6	34.9	1.39	88.9	0.09	0.27	0.1	0.5	0.019	8.6	100.0	
	食 料 ・ 飲 料	0.00		0.00	40.7	17.0	35.8	3.9	56.7	2.59	99.9	0.00			0.0	0.004	0.1	100.0	
	建 築 材 料				56.0	1.0	39.3	3.1	43.4	0.17	99.5			0.5	0.5	0.000	0.0	100.0	
	化 学 製 品				65.6	14.3	19.8	0.3	34.4	0.08	100.0			0.0	0.0	0.000		100.0	
	鉱 物 ・ 金 属 材 料	0.00		0.00	49.9	3.1	45.1	1.6	49.8	0.06	99.8	0.00		0.2	0.2		0.0	100.0	
	再 生 資 源	0.28		0.28	44.6	0.1	40.2	14.2	54.5	0.62	99.7						0.0	100.0	
	一 般 機 械 器 具				37.8	9.7	42.2	9.4	61.4	0.26	99.4			0.0	0.0	0.007	0.5	100.0	
	自 動 車	0.00		0.00	69.1	9.3	15.7	2.4	27.4	0.48	97.0		0.02	1.0	1.1	0.016	2.0	100.0	
	電 気 機 械 器 具	0.36		0.36	21.6	31.0	40.0	3.9	75.0	2.81	99.4		0.11		0.1	0.011	0.1	100.0	
	その他の機械器具	0.05		0.05	58.7	11.4	29.1	0.2	40.7	0.43	99.8					0.088	0.1	100.0	
	家具・建具・じゅう器	0.02		0.02	23.4	34.9	38.8		73.7	2.84	100.0					0.029	0.0	100.0	
	医 薬 品 ・ 化 粧 品				39.8	29.4	27.9		57.3	0.31	97.4	0.05	0.00		0.1	0.288	2.2	100.0	
	そ の 他 の 卸 売 業	0.30		0.30	29.5	17.9	47.8	0.6	66.4	3.14	99.0	0.02			0.0	0.050	0.6	100.0	
計			0.29		0.29	48.9	6.4	38.0	4.0	48.5	0.89	98.3	0.01	0.03	0.2	0.3	0.013	1.1	100.0
倉 庫 業	1 ・ 2 ・ 3 類	1.38		1.38	2.6	4.3	61.2	25.8	91.3	1.27	95.2	0.20	0.42	1.4	2.0	0.009	1.4	100.0	
	野 積				2.0	0.4	39.1	21.9	61.5	0.29	63.8		0.00	31.1	31.1	0.000	5.0	100.0	
	貯 蔵 そ う				1.8	0.0	24.4	6.8	31.2	0.07	33.1			9.7	9.7		57.2	100.0	
	危 険 品（建 屋）	2.29		2.29	6.0	16.0	53.0	20.9	89.9	1.64	97.6		0.00	0.0	0.0	0.002	0.1	100.0	
	危 険 品（タンク）	0.05		0.05	0.8	0.1	47.4	4.2	51.7	0.10	52.6			36.1	36.1		11.2	100.0	
	水 面 冷 蔵	0.22		0.22	10.8	6.8	72.6	6.1	85.5	1.79	98.1	0.00	0.07	0.2	0.2	0.006	1.4	100.0	
計			0.87		0.87	3.0	3.3	53.0	20.1	76.4	0.96	80.4	0.12	0.26	7.7	8.1	0.006	10.7	100.0
合 計			0.50	0.34	0.84	28.2	3.2	44.0	8.0	55.2	0.70	84.0	0.06	0.26	11.5	11.9	0.008	3.3	100.0

3) 品類品目別にみた代表輸送機関分担

①品類別にみた代表輸送機関分担

品類別に代表輸送機関分担（重量ベース）をみると、トラック（フェリーを含む）のシェアは、農水産品、化学工業品を除く品類で80%を超えており、農水産品、化学工業品についても80%近いシェアである。トラックを自家用・営業用別にみると、林産品、鉱産品を除く7品類で一車貸切のシェアが高く、軽工業品、雑工業品、特殊品では50%以上のシェアである。また、林産品も営業用トラック全体でみると、自家用トラックよりもシェアが高い。このほか、金属機械工業品ではトレーラーのシェア（23.6%）が、雑工業品では宅配便等混載のシェア（18.0%）が、各々他の品類に比べて高いのが特徴である。

トラック以外の輸送機関のシェアをみると、鉱産品、金属機械工業品、化学工業品では、主にその他船舶の利用により海運のシェアが10%を超えている。また、軽工業品では鉄道コンテナ（2.0%）とRORO船（1.6%）のシェアが比較的高いという特徴がある。

②品目別にみた代表輸送機関分担

品目別にみるとトラックのシェアが概ねトップであり、85品目中52品目でシェアが95%を超える。一方、原油・天然ガス（0.7%）、重油（22.2%）、揮発油（27.5%）では、トラックのシェアが30%以下である。トラックのうち自家用トラックのシェアが50%を超えるのは、薪炭（94.6%）、生コンクリート（62.2%）、その他の林産品（55.9%）、陶磁器（55.1%）、取り合わせ品（52.9%）、砂利・砂・石材（50.4%）の6品目である。営業用トラック利用では、一車貸切のシェアが高い品目が多いが、自動車、鉄鋼では、営業用トラックの中でもトレーラーのシェアが高い。一方、がん具と衣服・身の回り品では、宅配便等混載のシェアが、各々64.6%、56.5%と50%を超えており、このほか織物（33.2%）、文房具・運動娯楽用品（32.8%）、その他の石炭製品（32.2%）などで、宅配便等混載のシェアが比較的高くなっている。

トラック以外の輸送機関のシェアをみると、海運のうちその他船舶のシェアが50%を超えている品目は、重油（74.6%）、コークス（67.8%）、石炭（57.3%）、揮発油（54.8%）、原油・天然ガス（52.4%）である。鉄道コンテナのシェアは、その他化学工業品（4.3%）、紙（3.0%）などで比較的高くなっている。また、航空は、衣服・身の回り品、その他の製造工業品、電気機械、精密機械の順にシェアが高い。

③品類別代表輸送機関別の流動ロット

品類別に代表輸送機関別の流動ロットをみると、各品類とも代表輸送機関により大きく異なり、総じてその他船舶の流動ロットが大きく、また、トラックでは鉱産品、排出物の流動ロットが大きくなっている。

表３－２－６ 品類品目別にみた代表輸送機関分担（重量ベース）

(3日間調査 単位:%)

代表輸送機関		鉄 道		ト ラ ッ ク							海 運				航 空	そ の 他	合 計
品 類 品 目		鉄 道 コンテナ	車 扱・ その他	計	自家用 トラック	営業用トラック			計	フェリー	計	コンテナ 船	RORO 船	その他 船舶	計		
						宅配便 等混載	一 車 賃 切	トレーラー									
農 水 産 品	麦	2.30		2.30	4.1	0.1	43.6	7.4	51.2	0.39	55.7		0.12	6.4	6.5		37.8
	穀 類	1.17		1.17	32.7	0.6	58.5	4.4	63.5	0.68	96.9	0.01	0.08		0.1	0.7	100.0
	果 物	2.13		2.13	1.9	0.3	24.5	6.8	31.6	0.47	34.0	0.02	0.00	10.2	10.2	0.000	54.6
	畜 産 品				48.5	2.8	32.8	0.7	36.3	1.21	86.0	0.14	0.39	0.0	0.5	0.015	11.3
	水 産 品	0.22		0.22	4.5	4.2	91.2		95.5		100.0						100.0
	毛 皮	0.25		0.25	43.0	4.4	44.5	2.1	51.0	3.55	97.5	0.00	1.70		1.7	0.000	0.6
	花 生	0.25		0.25	28.7	12.4	41.8	3.5	57.8	9.91	96.4	0.04	0.04	0.3	0.4	0.063	2.9
	油 類				4.1	0.4	66.1	29.4	95.9		100.0						100.0
	綿 花	1.28		1.28	15.7	22.0	47.9	3.5	73.3	0.66	89.7			1.4	1.4	0.067	7.6
	計	1.14		1.14	28.0	4.8	37.7	3.6	46.1	2.68	76.8	0.05	0.36	2.8	3.2	0.018	18.9
林 産 品	木材	0.22		0.22	25.6	0.1	46.3	16.0	62.4	0.29	88.3			9.8	9.8		1.9
	炭 素	0.14		0.14	40.7	0.5	42.0	11.3	53.8	2.14	96.6		0.17	2.3	2.4		0.7
	脂 質				94.6	0.3	4.2		4.6	0.66	99.9						100.0
	石 炭				34.0	1.7	32.0	32.3	66.0		100.0						100.0
	石 灰				55.9	0.1	29.2	7.0	36.3	1.03	93.3			2.3	2.3		4.5
	石 灰	0.15		0.15	44.7	0.4	38.2	10.3	48.9	1.71	95.3		0.11	2.7	2.8		1.7
	石 灰				0.6	0.0	28.4	5.4	33.8		34.4			57.3	57.3		8.2
	石 灰				0.0	0.6	99.3		100.0		100.0						0.0
	石 灰				18.7	0.4	31.5	6.9	38.8	0.01	57.5			42.5	42.5		100.0
	石 灰				50.4	0.0	43.0	0.1	43.2	0.02	93.6			6.0	6.0		0.3
鉱 産 品	石 灰		5.14	5.14	28.3	0.0	19.4	1.0	20.4		48.8			37.0	37.0		9.1
	石 灰					0.7			0.7		0.7			52.4	52.4		46.9
	石 灰					0.0	100.0		100.0		100.0						100.0
	石 灰				17.2	0.4	78.7	3.8	82.8		100.0						100.0
	石 灰	0.10		0.10	40.9	0.7	36.0	2.8	39.5	0.27	80.6		0.00	19.2	19.2		0.1
	石 灰	0.01	0.85	0.86	43.8	0.1	37.9	0.8	38.7	0.04	82.6		0.00	14.4	14.4		2.1
	石 灰				0.07	11.8	0.6	23.2	34.9	0.30	70.6	0.03	0.16	25.4	25.6		3.7
	石 灰	0.50		0.50	14.7	6.8	51.0	22.7	80.4	1.62	96.8	0.00	0.21	1.4	1.6	0.000	1.1
	石 灰	0.28		0.28	23.0	10.1	53.0	11.6	74.7	1.17	98.8	0.00	0.11	0.7	0.8	0.016	0.1
	石 灰	0.44		0.44	20.3	8.3	50.0	17.5	75.9	2.05	98.2	0.01	0.60	0.3	0.9	0.020	0.4
金 属 機 械 工 業 品	金 属	2.42		2.42	15.5	16.0	59.4	4.7	80.1	1.03	96.6	0.06	0.72	0.0	0.8	0.134	0.0
	金 属	0.10		0.10	3.6	0.1	10.2	44.4	54.7	0.14	58.4		1.35	12.5	13.8		27.7
	金 属	0.45		0.45	12.5	3.0	71.2	9.6	83.8	0.34	96.7	0.10	0.54	0.1	0.7	0.008	2.1
	金 属	0.10	0.06	0.16	10.2	3.7	41.2	16.2	61.1	0.88	72.3		0.30	6.0	6.3	0.006	21.2
	金 属	0.01		0.01	39.2	22.1	36.9	0.8	59.8	0.77	99.8		0.07		0.1	0.122	0.0
	金 属	0.37		0.37	26.0	19.8	47.1	5.2	72.0	1.30	99.3	0.02	0.19		0.2	0.032	0.0
	金 属	0.33	0.00	0.33	14.5	4.4	39.3	24.1	67.8	0.69	83.1	0.03	0.31	12.8	13.1	0.013	3.5
	金 属				0.07	11.8	0.6	23.2	34.9	0.30	70.6	0.03	0.16	25.4	25.6		3.7
	金 属	0.50		0.50	14.7	6.8	51.0	22.7	80.4	1.62	96.8	0.00	0.21	1.4	1.6	0.000	1.1
	金 属	0.28		0.28	23.0	10.1	53.0	11.6	74.7	1.17	98.8	0.00	0.11	0.7	0.8	0.016	0.1
化 学 工 業 品	化 学	0.44		0.44	20.3	8.3	50.0	17.5	75.9	2.05	98.2	0.01	0.60	0.3	0.9	0.020	0.4
	化 学	2.42		2.42	15.5	16.0	59.4	4.7	80.1	1.03	96.6	0.06	0.72	0.0	0.8	0.134	0.0
	化 学	0.10		0.10	3.6	0.1	10.2	44.4	54.7	0.14	58.4		1.35	12.5	13.8		27.7
	化 学	0.45		0.45	12.5	3.0	71.2	9.6	83.8	0.34	96.7	0.10	0.54	0.1	0.7	0.008	2.1
	化 学	0.10	0.06	0.16	10.2	3.7	41.2	16.2	61.1	0.88	72.3		0.30	6.0	6.3	0.006	21.2
	化 学	0.01		0.01	39.2	22.1	36.9	0.8	59.8	0.77	99.8		0.07		0.1	0.122	0.0
	化 学	0.37		0.37	26.0	19.8	47.1	5.2	72.0	1.30	99.3	0.02	0.19		0.2	0.032	0.0
	化 学	0.33	0.00	0.33	14.5	4.4	39.3	24.1	67.8	0.69	83.1	0.03	0.31	12.8	13.1	0.013	3.5
	化 学				0.07	11.8	0.6	23.2	34.9	0.30	70.6	0.03	0.16	25.4	25.6		3.7
	化 学	0.50		0.50	14.7	6.8	51.0	22.7	80.4	1.62	96.8	0.00	0.21	1.4	1.6	0.000	1.1
軽 工 業 品	軽 工	0.21	0.26	0.26	16.3	0.0	17.2	8.7	25.9	0.10	42.3			55.3	55.3		2.1
	軽 工	0.14		0.14	62.2		37.8		37.8		100.0						100.0
	軽 工	0.66		0.66	27.3	3.7	64.9	2.3	71.0	0.53	98.7	0.00	1.03	0.2	0.2	0.024	0.1
	軽 工	0.14		0.14	27.3	3.7	64.9	2.3	71.0	0.53	98.7	0.00	1.03	0.2	0.2	0.024	0.1
	軽 工	0.06		0.06	55.1	6.9	33.9	2.0	42.8	1.35	99.3				1.0	0.015	0.0
	軽 工	0.14		0.14	25.5	2.7	59.8	9.6	72.1	1.09	98.7	0.18	0.04	0.9	1.1	0.000	0.1
	軽 工	0.03	2.09	2.09	3.9		18.3	0.0	18.3		22.2			74.6	74.6		1.1
	軽 工	0.33	1.54	2.70	0.4	0.0	26.9	0.0	26.9	0.18	27.5			54.8	54.8		15.0
	軽 工	0.07		0.07	1.58	2.1	0.3	58.9	0.1	59.3	0.03			24.7	24.7		12.4
	軽 工	0.33		0.33	41.2	2.8	24.0	2.5	29.3		70.4	0.00		16.0	16.0		13.2
雑 工 業 品	雑 工	0.07		0.07	25.3	0.7	52.6	5.1	58.5	0.05	83.8	0.00		10.3	10.3	0.000	5.8
	雑 工	0.97	1.42	2.39	0.8	32.2	44.2	1.7	78.2	0.61	79.5			67.8	69.2		100.0
	雑 工	2.51		2.51	15.1	4.6	63.6	10.7	78.9	0.39	94.4		0.18	2.0	2.2		0.9
	雑 工	2.13		2.13	15.7	12.8	52.1	3.0	67.9	0.37	83.9	3.67	0.01	10.3	14.0		0.0
	雑 工	2.02		2.02	5.6	9.7	62.1	11.3	83.1	2.17	90.8	0.18	0.47	2.8	3.4	0.000	3.8
	雑 工	2.48		2.48	22.7	2.0	63.1	0.7	65.8	0.71	89.1	0.02	0.07	0.4	0.4		8.0
	雑 工	4.28		4.28	7.7	13.1	58.6	7.3	79.0	1.00	87.7	0.25	0.23	6.7	7.2	0.029	0.8
	雑 工	0.47	0.47	0.94	29.7	2.0	42.8	4.8	49.6	0.40	79.7	0.06	0.06	15.9	16.0	0.002	3.3
	雑 工				11.2	1.8	54.4	28.8	85.0	1.19	97.4		0.67		0.7		1.9
	雑 工	3.00		3.00	8.8	2.4	63.4	10.7	76.5	3.22	88.5	0.28	4.49	3.5	8.2	0.000	0.2
排 出 物	排 出	1.02		1.02	3.3	14.5	61.5	14.3	90.3	0.49	94.1	4.84	0.06		4.9	0.028	0.0
	排 出	0.00		0.00	6.9	33.2	54.1	3.3	90.5	2.25	99.7	0.12	0.06		0.2	0.112	0.1
	排 出	2.44		2.44	9.8	0.9	68.8	14.8	84.5	1.30	95.6	0.90	1.02	0.0	1.9		0.0
	排 出	1.63		1.63	13.7	14.2	61.8	2.6	78.6	1.71	94.1	0.11	0.73	1.2	2.1	0.010	2.2
	排 出	1.82		1.82	15.8	3.0	69.1	8.2	80.3	1.39	97.4	0.24	0.41	0.1	0.7	0.001	0.0
	排 出	2.04		2.04	12.4	7.6	64.3	7.4	79.3	1.99	93.7	0.29	1.63	1.4	3.3	0.006	1.0
	排 出				11.2	1.8	54.4	28.8	85.0	1.19	97.4		0.67		0.7		1.9
	排 出	3.00		3.00	8.8	2.4	63.4	10.7	76.5	3.22	88.5	0.28	4.49				

表３－２－７ 品類品目・代表輸送機関別流動ロット

(3日間調査 単位:トン/件)

代表輸送機関			トラック										海 運				航空	その他	合計
品類品目			鉄 道		計	営業用トラック						計					航空 (単位: kg)	その他	合計
			鉄 道 コンテナ	車扱 その他		自家用 トラック	宅配便 等混載	一車 貸切	トレーラー	計	フェリー		コンテナ 船	RORO 船	その他 船舶	計			
農 水 産 品	麦		24.28		24.3	3.11	0.27	15.64	59.42	15.31	13.08	11.87	20.50	1,499.5	631.6			179.3	20.37
	穀		4.70		4.7	0.83	0.25	3.20	28.56	3.04	0.64	1.58	10.80	20.40	18.0			12.5	1.63
	野菜・果		3.91		3.9	1.97	0.24	13.49	41.99	9.92	0.74	7.07	20.00	5.10	777.8	688.4	0.0	284.4	18.96
	畜産					0.78	0.12	1.76	30.41	0.88	2.40	0.83	4.28	12.40	8.0		0.0	21.2	0.94
	毛皮		3.59		3.6	0.75	0.22	3.53		2.11		1.95							1.95
	花		4.80		4.8	0.30	0.15	1.38	2.74	0.82	0.59	0.46	0.01	14.99		13.7	0.0	8.8	0.47
	水産					0.28	0.09	1.01	5.41	0.33	1.08	0.34	12.00	1.09	7.0	4.7	0.1	1.1	0.35
	その他					0.20	0.29	15.27	19.72	13.42		3.56							3.56
計			12.49		12.5	0.36	0.14	3.88	19.10	0.42	0.39	0.41			99.8	99.8	0.1	2.3	0.45
林 産 品	木材		4.89		4.9	0.47	0.11	1.98	12.80	0.76	0.96	0.62	4.39	11.51	214.4	57.6	0.0	22.9	0.80
	薪炭		5.72		5.7	3.88	0.19	8.02	30.86	9.10	29.31	6.56			82.0	82.0		96.1	7.35
	脂		5.00		5.0	0.74	0.17	5.11	19.03	4.61	10.31	1.44		17.76	157.5	102.0		3.3	1.49
	その他					0.65	0.17	2.97		1.35	0.08	0.63						0.0	0.63
	計					60.67	0.24	6.63	96.34	5.42		7.84			32.0	32.0		114.1	7.84
	炭					5.30	0.03	9.09	16.92	5.88	20.34	5.56							5.92
	石		5.71		5.7	1.05	0.14	5.74	19.49	4.98	5.06	1.80		17.76	77.4	68.2		10.8	1.88
	計					1.16	0.01	75.66	482.91	75.96		34.74			2,129.7	2,129.7		393.0	96.25
鉱 産 品	鉄					0.20	0.09	3.19		2.61		2.61						0.0	2.44
	石					11.00	0.13	9.04	19.78	5.89	2.08	6.93			2,235.5	2,235.5			12.03
	砂					26.06	0.16	29.69	43.63	27.31	18.51	26.62			211.7	211.7		49.4	28.14
	油					35.43	0.48	35.43	24.95	32.28		61.66			2,042.6	2,042.6		635.7	121.19
	石					33.33		33.33		33.33		33.33			1,636.2	1,636.2		21.8	45.32
	原							6.93		6.60		6.60							6.60
	土					2.44	0.76	16.11	20.22	14.82		7.93							7.93
	計		44.14		44.1	11.15	0.46	19.04	41.59	11.35	13.24	11.26		21.60	919.6	910.4		3.8	13.86
金 属 機 械 工 業 品	鉄		44.14	3,329	1,823.4	25.04	0.31	27.77	39.35	23.31	14.68	24.19		21.60	558.1	557.7		111.1	28.90
	非		16.69		16.7	1.30	0.14	5.51	32.31	6.42	6.93	3.88	92.38	23.35	221.1	210.0		220.2	5.45
	金		5.76		5.8	0.42	0.12	4.66	17.53	1.19	2.78	0.93	0.86	11.56	103.8	43.2	0.0	10.1	0.96
	機		0.99		1.0	0.39	0.08	2.47	19.70	0.50	0.74	0.47	0.68	15.25	62.7	37.7	0.0	0.6	0.47
	電		2.52		2.5	0.35	0.06	3.22	19.70	0.52	0.83	0.47	0.40	10.15	93.9	14.2	0.0	1.3	0.48
	自		4.04		4.0	0.22	0.04	1.80	7.19	0.18	0.28	0.18	0.34	12.02	2.6	3.3	0.1	0.0	0.19
	動		6.18		6.2	0.95	0.14	5.19	21.84	10.92	4.05	6.62		8.16	10.3	10.0		17.5	8.47
	車		3.49		3.5	0.39	0.09	3.92	33.49	1.61	0.38	1.14	11.96	4.53	7.3	5.2	0.0	50.7	1.17
化 学 工 業 品	輸		3.89	30	5.6	0.42	0.09	3.66	15.47	1.14	1.04	0.92		7.35	39.4	32.6	0.0	282.9	1.26
	送		0.05		0.1	0.31	0.02	2.10	5.85	0.06	0.03	0.08		21.00		21.0	0.0	0.0	0.08
	機		3.15		3.1	0.70	0.04	2.05	7.64	0.15	0.18	0.19	1.24	7.36		5.1	0.0	0.0	0.19
	械		2.96	30	3.0	0.50	0.06	3.40	26.66	0.78	0.61	0.70	2.59	8.88	123.2	87.5	0.0	12.5	0.84
	工					2.20	0.18	12.56	53.82	16.46	27.85	4.72			1,710.5	1,710.5		12.4	10.90
	業		5.58		5.6	2.29	0.26	7.88	48.14	4.71	1.40	3.43			502.0	502.0		0.1	3.44
	品		5.40		5.4	0.50	0.12	1.45	25.31	0.92	0.09	0.72	3.87	19.23		19.0	0.0	0.1	0.72
	計		1.46		1.5	0.49	0.07	4.17	6.57	0.41	3.03	0.46					0.0	0.3	0.46
軽 工 業 品	セ		6.05		6.1	1.50	0.15	5.40	20.15	2.49	1.84	2.12	20.35	17.54	609.0	85.9	0.0	4.3	2.14
	生					70.0		13.11	11.75	13.11		6.71			622.4	622.4		122.8	28.80
	コン					2.90	0.74	9.06	11.00	9.03	104.84	8.81			1,224.2	1,224.2		1,905.7	31.28
	メント					63.4	0.75	24.96	32.91	13.95	0.79	8.65			657.8	657.8		1,227.2	13.95
	ラ					32.02	1.36	3.62	9.66	3.14		1.78			535.4	535.4		203.2	2.52
	ス		4.88		4.9	5.45	0.29	26.30	121.62	13.09	1.49	9.17	5.00		668.9	652.0	0.0	490.2	10.89
	ケ					0.90	0.20	18.19		12.86		3.59	20.00		2,098.9	674.6			11.54
	計					0.29	0.74	4.64	38.00	1.47	0.17	1.34			1,010.0	1,010.0			1.68
雑 工 業 品	セ		8.31	134	18.8	0.57	0.13	3.53	24.20	1.52	2.22	1.26	14.66	10.79	383.0	321.3	0.0	78.6	1.74
	ラ		7.78		7.8	0.44	0.60	4.96	40.30	3.80	5.07	1.72		4.81	2.8	2.9		17.7	1.78
	学		4.26		4.3	0.11	0.12	2.20	10.58	0.52	0.16	0.31	29.14	1.86	425.1	89.0		0.0	0.37
	成		7.60		7.6	0.24	0.10	2.65	19.14	0.70	2.81	0.64	26.02	3.28	144.9	20.2	0.0	119.3	0.70
	植		12.02		12.0	0.99	0.15	5.98	16.35	2.74	0.56	1.85	5.07	1.71	300.0	9.4		92.4	2.06
	物		5.10		5.1	0.12	0.08	3.01	19.41	0.45	0.34	0.36	42.70	4.62	572.0	106.1	0.0	0.5	0.40
	性					2.20	0.12	6.80	31.97	2.07	0.86	2.10	26.15	5.48	600.5	406.2	0.0	25.7	2.61
	計		5.87	104	11.1	2.04	0.14	7.26	43.74	4.12	3.20	3.68		47.49		47.5		36.6	3.77
排 出 物	バ		12.34		12.3	0.34	0.10	5.09	38.02	2.10	5.69	1.41	13.17	58.91	231.9	73.5	0.0	69.4	1.58
	ル		2.72		2.7	0.06	0.12	2.80	15.73	0.65	0.83	0.47	23.82	13.60		23.6	0.1	0.0	0.50
	紙		0.03		0.0	0.18	0.06	1.85	12.01	0.16	0.10	0.16	3.08	3.80		3.3	0.0	0.5	0.16
	糸		8.06		8.1	0.21	0.12	10.14	93.12	5.63	0.92	1.54	252.00	114.40		140.1		0.1	1.60
	織		5.10		5.1	0.23	0.11	1.60	1.56	0.46	0.55	0.40	2.30	8.30	57.0	13.1	0.0	29.6	0.42
	砂		8.25		8.2	0.33	0.12	2.97	2.37	1.55	1.89	0.97	10.56	8.39	6.7	8.7	0.0	0.1	0.99
	その他の		7.65		7.6	0.27	0.10	2.57	4.61	0.80	1.01	0.63	8.90	24.47	91.5	29.0	0.0	16.5	0.67
	計					0.84		0.40		0.40		0.51							0.51
雑 工 業 品	書		3.89		3.9	0.23	0.04	1.53	11.20	0.16	0.03	0.16					0.0	0.0	0.16
	籍					0.06	0.03	4.45		0.04	0.04	0.04	5.00	1.13	2.0	4.1	0.0	0.0	0.04
	印刷		0.66		0.7	0.07	0.03	1.41	5.40	0.04	0.04	0.04	0.03	0.02		0.0	0.0	0.0	0.04
	物		2.73		2.7	0.06	0.04	1.52	13.44	0.10	0.07	0.09	0.20	3.50		0.5	0.1	0.0	0.09
	が		2.37		2.4	0.41	0.06	1.22	2.47	0.20	0.27	0.22	1.12	0.33		0.6	0.0	0.22	0.22
	身		2.10		2.1	0.12	0.05	3.02	12.04	0.17	0.27	0.16	1.18	0.11		0.2	0.0	0.1	0.16
	回		6.09		6.1	0.51	0.10	2.09	16.89	1.03	1.02	0.73	11.67	14.33		14.2	0		

4) 代表輸送機関別にみた発業種構成、品目構成

代表輸送機関別に主要な発業種を重量ベースでみると、鉄道コンテナ、車扱・その他、自家用トラック、トレーラー、コンテナ船、RORO船、その他船舶では、流動量の多い上位10業種の占める割合が80%を超え、発業種が概ね特化されており、うち鉄道コンテナを除く輸送機関では、上位3業種の占める割合が50%を超えている。具体的に発業種をみると、宅配便等混載、航空を除く輸送機関では、鉄鋼業、窯業・土石製品製造業、石油製品・石炭製品製造業、パルプ・紙・紙加工品製造業、採石業・砂利砂・玉石採取業など、流動ロットの大きい業種が上位に位置している。一方、航空は電子部品・デバイス製造業、衣服・身の回り品卸売業、電気機械器具製造業など、流動ロットの小さい業種が上位に位置している。宅配便等混載は発業種が分散しており、他の輸送機関にみられるような発業種の特化傾向は見受けられず、最も流動量が多いのが9.6%を占める食料・飲料卸売業である。

代表輸送機関別に主要な輸送品目をみると、車扱・その他、自家用トラック、一車貸切、トレーラー、その他船舶については、砂利・砂・石材、石灰石、セメント、生コンクリート、セメント製品、重油、揮発油、その他の石油、鉄鋼、金属スクラップなど、流動ロットの大きな品目が上位に位置している。また、RORO船では紙のウェイトが高く41.8%を占めている。また、宅配便等混載、その他食料工業品、その他化学工業品、航空ではその他製造工業品、衣服・身の回り品、電気機械など流動ロットの小さい品目が上位を占めている。

表 3 - 2 - 8 代表輸送機関別にみた発業種構成（重量ベース）

(3日間調査 単位:%)

順位	鉄 道 コ ン テ ナ		車 扱・その他		自 家 用 ト ラ ッ ク	
	業 種 名	構成比	業 種 名	構成比	業 種 名	構成比
1	化学工業	15.7%	窯業原料用鉱物鉱業	49.5%	窯業・土石製品製造業	39.3%
2	パルプ・紙・紙加工品製造業	14.4%	石油・石炭製品製造業	40.4%	採石業、砂・砂利・玉石採取業	17.5%
3	1・2・3類倉庫	13.9%	非鉄金属製造業	5.2%	建築材料卸売業	10.4%
4	窯業・土石製品製造業	13.5%	化学工業	4.9%	鉱物・金属材料卸売業	3.8%
5	食料品製造業	11.8%	輸送用機械器具製造業	0.1%	再生資源卸売業	3.4%
6	飲料・飼料・たばこ製造業	8.7%			農畜・水産物卸売業	3.4%
7	農畜・水産物卸売業	7.4%			食料・飲料卸売業	2.6%
8	鉄鋼業	2.4%			金属製品製造業	2.3%
9	電気機械器具製造業	2.1%			窯業原料用鉱物鉱業	1.7%
10	輸送用機械器具製造業	1.8%			鉄鋼業	1.6%
	上位10業種の占める割合	91.6%	上位10業種の占める割合	100.0%	上位10業種の占める割合	86.1%

順位	宅 配 便 等 混 載		一 車 賃 切		ト レ ー ラ ー	
	業 種 名	構成比	業 種 名	構成比	業 種 名	構成比
1	食料・飲料卸売業	9.6%	窯業・土石製品製造業	21.6%	鉄鋼業	30.2%
2	食料品製造業	8.4%	石油・石炭製品製造業	9.0%	1・2・3類倉庫	16.3%
3	1・2・3類倉庫	6.7%	採石業、砂・砂利・玉石採取業	8.3%	窯業・土石製品製造業	14.4%
4	化学工業	6.6%	1・2・3類倉庫	7.0%	輸送用機械器具製造業	6.7%
5	プラスチック製品製造業	5.5%	化学工業	5.5%	化学工業	5.3%
6	その他の卸売業	5.1%	食料品製造業	5.1%	再生資源卸売業	3.9%
7	窯業・土石製品製造業	4.8%	鉄鋼業	4.8%	パルプ・紙・紙加工品製造業	3.0%
8	金属製品製造業	4.7%	建築材料卸売業	4.7%	野積倉庫	2.9%
9	出版・印刷・同関連産業	3.7%	飲料・飼料・たばこ製造業	4.2%	飲料・飼料・たばこ製造業	2.3%
10	一般機械器具製造業	3.6%	輸送用機械器具製造業	3.2%	食料品製造業	2.2%
	上位10業種の占める割合	58.8%	上位10業種の占める割合	73.5%	上位10業種の占める割合	87.1%

順位	フ ェ リ ー		コ ン テ ナ 船		R O R O 船	
	業 種 名	構成比	業 種 名	構成比	業 種 名	構成比
1	食料品製造業	12.5%	化学工業	36.3%	パルプ・紙・紙加工品製造業	42.0%
2	パルプ・紙・紙加工品製造業	10.8%	1・2・3類倉庫	16.5%	食料品製造業	12.3%
3	1・2・3類倉庫	9.0%	パルプ・紙・紙加工品製造業	10.7%	輸送用機械器具製造業	8.5%
4	化学工業	7.8%	飲料・飼料・たばこ製造業	7.1%	1・2・3類倉庫	8.4%
5	窯業・土石製品製造業	7.1%	窯業・土石製品製造業	5.5%	鉄鋼業	5.4%
6	食料・飲料卸売業	6.7%	ゴム製品製造業	4.1%	化学工業	4.6%
7	木材・木製品製造業	5.5%	鉄鋼業	3.8%	木材・木製品製造業	3.5%
8	一般機械器具製造業	4.1%	輸送用機械器具製造業	3.7%	窯業・土石製品製造業	3.1%
9	鉄鋼業	4.1%	石油・石炭製品製造業	3.6%	飲料・飼料・たばこ製造業	2.9%
10	その他の卸売業	4.1%	食料品製造業	3.1%	一般機械器具製造業	2.1%
	上位10業種の占める割合	71.7%	上位10業種の占める割合	94.3%	上位10業種の占める割合	92.7%

順位	そ の 他 船 舶		航 空		そ の 他	
	業 種 名	構成比	業 種 名	構成比	業 種 名	構成比
1	石油・石炭製品製造業	29.4%	電子部品・デバイス製造業	14.2%	貯蔵そう倉庫	22.3%
2	鉄鋼業	20.2%	ゴム製品製造業	9.6%	石油・石炭製品製造業	18.5%
3	窯業・土石製品製造業	12.8%	電気機械器具製造業	8.0%	化学工業	14.2%
4	窯業原料用鉱物鉱業	12.1%	食料品製造業	7.9%	窯業原料用鉱物鉱業	9.8%
5	化学工業	8.9%	衣服・身の回り品卸売業	7.8%	鉄鋼業	9.7%
6	採石業、砂・砂利・玉石採取業	7.4%	1・2・3類倉庫	6.0%	輸送用機械器具製造業	7.0%
7	野積倉庫	2.8%	化学工業	5.9%	農畜・水産物卸売業	4.8%
8	貯蔵そう倉庫	1.1%	その他の卸売業	5.8%	1・2・3類倉庫	2.2%
9	輸送用機械器具製造業	1.0%	医薬品・化粧品卸売業	4.9%	窯業・土石製品製造業	2.0%
10	危険品(タンク)倉庫	1.0%	一般機械器具製造業	4.8%	食料品製造業	1.9%
	上位10業種の占める割合	96.6%	上位10業種の占める割合	74.8%	上位10業種の占める割合	92.4%

注)「その他船舶」とは、ばら積み貨物船、タンカー、自動車専用船等を指す。

「その他」とは、パイプライン、ベルトコンベア、自動車・船舶の自走等を指す。

表 3 - 2 - 9 代表輸送機関別にみた品目構成（重量ベース）

(3日間調査 単位:%)

順位	鉄 道 コ ン テ ナ		車 扱・その他		自 家 用 ト ラ ッ ク	
	品 目 名	構成比	品 目 名	構成比	品 目 名	構成比
1	その他の化学工業品	17.1%	石灰石	49.5%	砂利・砂・石材	24.8%
2	紙	14.2%	その他の石油	14.8%	生コンクリート	24.5%
3	その他の食料工業品	11.5%	揮発油	14.4%	セメント製品	4.5%
4	飲料	8.1%	重油	11.1%	鉄鋼	3.6%
5	合成樹脂	5.8%	化学薬品	7.7%	石灰石	3.3%
6	野菜・果物	5.3%	セメント	2.4%	その他の非金属鉱物	2.7%
7	電気機械	4.7%	その他の輸送機械	0.1%	金属スクラップ	2.3%
8	化学薬品	3.6%			野菜・果物	2.2%
9	砂糖	3.2%			金属製品	2.1%
10	雑穀・豆	2.2%			木製品	1.9%
	上位10品目の占める割合	75.6%	上位10品目の占める割合	100.0%	上位10品目の占める割合	71.8%

順位	宅 配 便 等 混 載		一 車 貸 切		ト レ ー ラ ー	
	品 目 名	構成比	品 目 名	構成比	品 目 名	構成比
1	その他の食料工業品	15.7%	砂利・砂・石材	13.5%	鉄鋼	37.7%
2	その他の化学工業品	8.2%	生コンクリート	9.5%	セメント製品	8.6%
3	金属製品	8.2%	その他の食料工業品	5.0%	金属製品	3.8%
4	その他の製造工業品	5.2%	鉄鋼	4.5%	金属スクラップ	3.6%
5	電気機械	4.9%	その他の石油	4.4%	自動車	3.5%
6	合成樹脂	4.3%	セメント製品	4.0%	セメント	3.4%
7	衣服・身の回り品	3.9%	自動車部品	3.7%	紙	3.2%
8	書籍・印刷物・記録物	3.7%	飲料	3.5%	非鉄金属	3.2%
9	産業機械	3.4%	紙	3.4%	産業機械	2.9%
10	水産品	2.9%	金属製品	3.1%	自動車部品	2.8%
	上位10品目の占める割合	60.3%	上位10品目の占める割合	54.6%	上位10品目の占める割合	72.5%

順位	フ ェ リ ー		コ ン テ ナ 船		R O R O 船	
	品 目 名	構成比	品 目 名	構成比	品 目 名	構成比
1	紙	10.9%	染料・顔料・塗料	15.6%	紙	41.8%
2	水産品	10.5%	紙	10.6%	その他の食料工業品	10.1%
3	その他の食料工業品	8.6%	砂糖	9.6%	鉄鋼	5.3%
4	セメント製品	5.4%	飲料	8.5%	自動車部品	4.8%
5	合成樹脂	4.4%	その他の化学工業品	8.0%	その他の畜産品	4.0%
6	飲料	4.4%	糸	7.1%	飲料	3.6%
7	金属製品	4.3%	その他の食料工業品	6.3%	自動車	3.3%
8	製材	3.9%	その他の窯業品	5.4%	産業機械	3.0%
9	産業機械	3.8%	合成樹脂	4.3%	木製品	2.8%
9	鉄鋼	3.7%	ゴム製品	4.1%	電気機械	2.7%
	上位10品目の占める割合	59.8%	上位10品目の占める割合	79.5%	上位10品目の占める割合	81.5%

順位	そ の 他 船 舶		航 空		そ の 他	
	品 目 名	構成比	品 目 名	構成比	品 目 名	構成比
1	鉄鋼	18.9%	その他の製造工業品	22.6%	雑穀・豆	15.8%
2	セメント	14.9%	電気機械	16.7%	その他の石油	12.4%
3	重油	11.7%	衣服・身の回り品	12.7%	鉄鋼	9.8%
4	石灰石	10.5%	その他の化学工業品	7.3%	石灰石	9.1%
5	揮発油	8.6%	水産品	6.0%	揮発油	8.4%
6	砂利・砂・石材	7.2%	金属製品	5.2%	自動車	5.3%
7	その他の石油	7.0%	その他の食料工業品	4.4%	化学薬品	4.7%
8	その他の非金属鉱物	3.0%	書籍・印刷物・記録物	4.2%	野菜・果物	4.3%
9	石炭	3.0%	産業機械	3.3%	麦	4.3%
10	化学薬品	2.7%	精密機械	2.7%	その他の石油製品	3.7%
	上位10品目の占める割合	87.6%	上位10品目の占める割合	85.1%	上位10品目の占める割合	77.8%

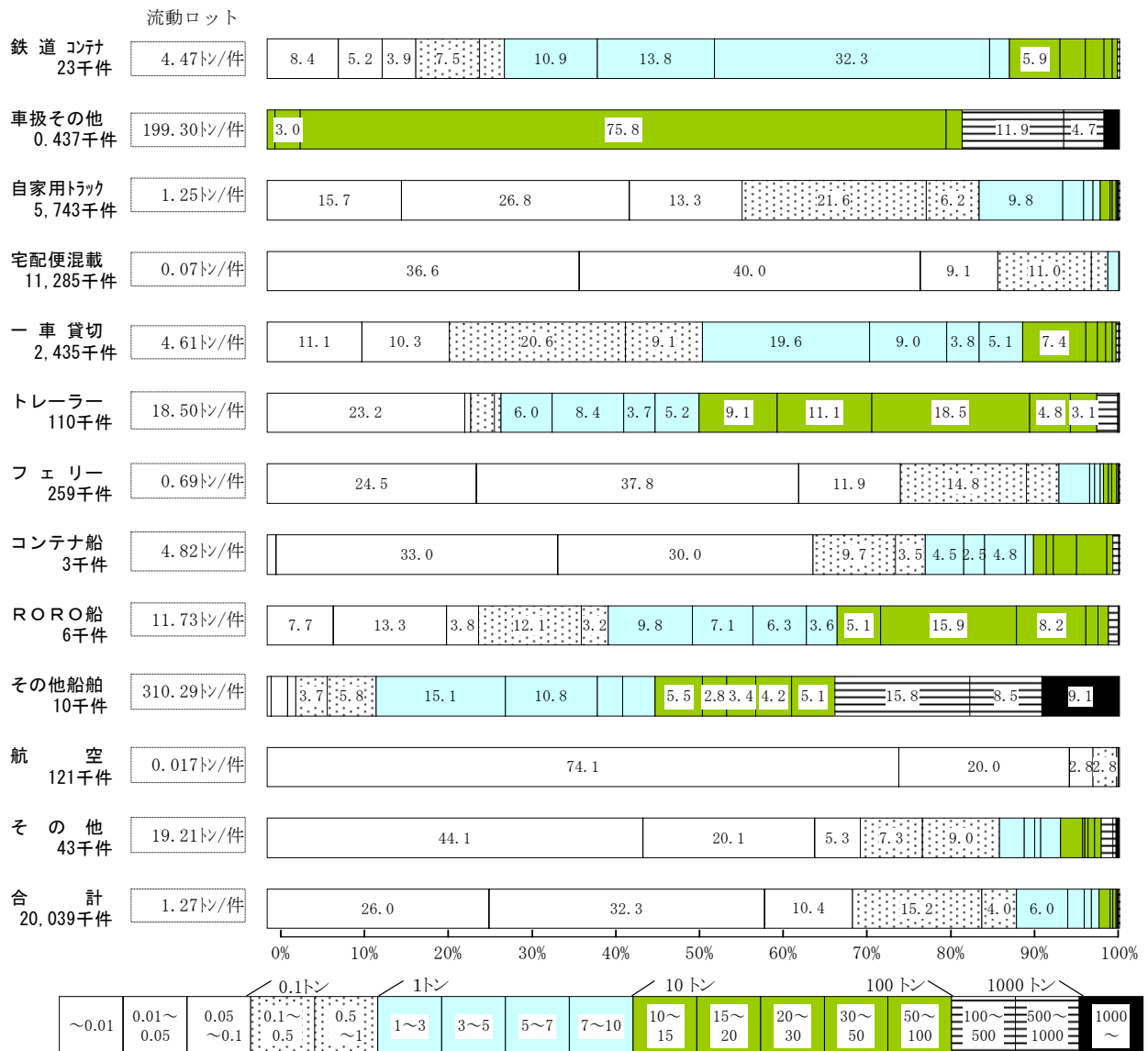
注) 「その他船舶」とは、ばら積み貨物船、タンカー、自動車専用船等を指す。
「その他」とは、パイプライン、ベルトコンベア、自動車・船舶の自走等を指す。

5) 代表輸送機関別流動ロット分布

代表輸送機関別にロット階層別の流動件数分布をみると、トラックでは、自家用トラックが1トン未満の貨物が83.6%を占めるのに対し、一車貸切は51.1%であり、自家用トラックは一車貸切より小ロット貨物の比率が高くなっている。また、トレーラーは、10トン以上の貨物が48.5%を占めている。一方、小ロット貨物が主体である宅配便等混載は、100kg未満が85.7%を占め、また、航空は10kg未満の貨物が74.1%に達し、100kg未満では96.9%を占める。鉄道コンテナでは、5トン未満で52.5%、10トン未満で87.1%を占めている。海運ではその他船舶で大ロット貨物の比率が高く、100トン以上の貨物が33.4%である。コンテナ船、RORO船は、その他船舶よりも流動ロットは小さく、10トン未満の貨物が各々89.9%、66.9%を占めている。

図3-2-12 代表輸送機関別流動ロット分布（件数ベース）

（3日間調査 単位:千件,トン/件,%）



(4) 都道府県別流動量・流動ロット

1) 発都道府県別流動量・流動ロット

発都道府県別に流動量をみると、まず重量ベースでは愛知が7.8%を占め最も多く、以下、北海道、神奈川、大阪、千葉、福岡、東京、埼玉、岡山、静岡の順であり、この10都道府県で全国の48.8%（2000年間調査は48.2%）を占める。

件数ベースでは、最も多いのが東京（12.9%）であり、以下大阪（7.7%）、愛知（7.6%）が多く、この3都府県で全国の28.2%を占める。以下、北海道、埼玉、神奈川、福岡、広島、千葉、静岡の順であり、この10都道府県で全国の59.1%（2000年調査は57.3%）を占め、重量ベースに比べ地域による偏りが大きくなっている。

流動ロットをみると、山口、高知、大分、和歌山など9県で、全国平均（1.27トン）に比べ、流動ロットが2倍以上となっている。

表 3-2-10 流動量・流動ロットの上位10発都道府県

（3日間調査 単位：％、トン／件）

【2005年】

順位	重量ベース		件数ベース		流動ロット	
	発都道府県	構成比	発都道府県	構成比	発都道府県	ロット
1	愛知県	7.8%	東京都	12.9%	山口県	7.35
2	北海道	6.4%	大阪府	7.7%	高知県	6.47
3	神奈川県	5.9%	愛知県	7.6%	大分県	4.88
4	大阪府	5.2%	北海道	5.2%	和歌山県	3.99
5	千葉県	4.5%	埼玉県	5.0%	茨城県	3.79
6	福岡県	4.4%	神奈川県	4.6%	栃木県	3.00
7	東京都	4.3%	福岡県	4.4%	岡山県	2.99
8	埼玉県	3.5%	広島県	4.2%	宮崎県	2.83
9	岡山県	3.5%	千葉県	3.8%	三重県	2.65
10	静岡県	3.4%	静岡県	3.6%	沖縄県	2.17
	上位10発都道府県計	48.8%	上位10発都道府県計	59.1%	全国平均	1.27

【2000年】

順位	重量ベース		件数ベース		流動ロット	
	発都道府県	構成比	発都道府県	構成比	発都道府県	ロット
1	愛知県	7.5%	東京都	13.5%	三重県	4.00
2	北海道	6.0%	大阪府	9.8%	高知県	3.93
3	大阪府	5.7%	愛知県	7.6%	沖縄県	3.87
4	千葉県	5.4%	埼玉県	4.9%	山口県	3.81
5	神奈川県	5.0%	福岡県	4.5%	千葉県	3.75
6	東京都	4.2%	神奈川県	4.1%	大分県	3.57
7	福岡県	4.1%	兵庫県	3.5%	北海道	2.99
8	兵庫県	3.6%	北海道	3.5%	群馬県	2.96
9	静岡県	3.5%	静岡県	3.4%	岡山県	2.85
10	岡山県	3.2%	千葉県	2.5%	青森県	2.83
	上位10発都道府県計	48.2%	上位10発都道府県計	57.3%	全国平均	1.73

2) 発都道府県別流動量の品目構成

発都道府県別に流動量（件数ベース）の上位3位までの品目をみると、金属製品、電気機械、その他化学工業品、その他食料工業品、書籍・印刷物・記録物、衣服・身の回り品、その他製造工業品など、比較的流動ロットが小さい品目が上位3位内に位置しており、とりわけその他食料工業品は、23県で上位3位内（うち9県で1位）となっている。

上位3品目の占めるウェイトを発都道府県別にみると、青森、福井、山梨、静岡、三重、奈良、島根、徳島、香川、愛媛、長崎、宮崎、沖縄では50%を超えており、一方、千葉、愛知、兵庫、岡山では30%未満となっている。

表 3 - 2 - 11 発都道府県別流動件数および上位 3 品目

(3日間調査 単位:件, %)

発都道府県	流動件数	第 1 位		第 2 位		第 3 位	
		品 目 名	構成比	品 目 名	構成比	品 目 名	構成比
北海道	1,039,919	その他の食料工業品	26.2%	文房具・運動娯楽用品	8.1%	衣服・身の回り品	6.4%
青 森	230,804	水産品	32.3%	その他の窯業品	11.0%	非鉄金属	9.5%
岩 手	146,017	非鉄金属	18.4%	自動車部品	9.4%	その他の食料工業品	8.7%
宮 城	456,515	その他の食料工業品	16.1%	その他の化学工業品	9.9%	セメント製品	8.6%
秋 田	90,026	紙	15.4%	産業機械	14.2%	木製品	8.3%
山 形	180,159	飲料	13.8%	水産品	11.3%	産業機械	9.1%
福 島	291,890	セメント製品	24.6%	その他の食料工業品	12.3%	その他の化学工業品	9.9%
茨 城	207,380	その他の食料工業品	18.3%	その他の製造工業品	8.5%	電気機械	5.6%
栃 木	196,495	衣服・身の回り品	13.9%	その他の食料工業品	8.8%	鉄鋼	7.5%
群 馬	333,515	電気機械	19.7%	その他の化学工業品	11.9%	木製品	9.8%
埼 玉	1,010,914	電気機械	15.6%	その他の食料工業品	13.0%	書籍・印刷物・記録物	10.6%
千 葉	764,013	飲料	9.6%	金属製品	9.1%	その他の製造工業品	8.3%
東 京	2,584,616	書籍・印刷物・記録物	12.2%	その他の食料工業品	11.8%	衣服・身の回り品	8.8%
神奈川	925,514	衣服・身の回り品	17.4%	電気機械	11.2%	その他の食料工業品	11.0%
新 潟	550,655	その他の日用品	20.6%	金属製品	10.1%	産業機械	10.1%
富 山	210,293	セメント製品	28.7%	ゴム製品	8.5%	その他の化学工業品	8.2%
石 川	231,264	その他の製造工業品	29.7%	その他の食料工業品	9.7%	産業機械	7.6%
福 井	263,965	その他の食料工業品	28.4%	金属製品	19.4%	木製品	14.1%
山 梨	268,590	金属製品	52.8%	その他の製造工業品	7.2%	産業機械	6.8%
長 野	354,330	その他の窯業品	15.0%	電気機械	9.9%	その他の食料工業品	9.3%
岐 阜	397,493	その他の機械	18.2%	その他の食料工業品	9.8%	合成樹脂	7.9%
静 岡	720,971	電気機械	34.7%	家具・装備品	9.8%	その他の化学工業品	7.4%
愛 知	1,522,067	その他の化学工業品	15.2%	金属製品	7.7%	その他の食料工業品	6.7%
三 重	216,504	電気機械	21.9%	自動車部品	21.3%	その他の化学工業品	7.3%
滋 賀	169,556	その他の日用品	13.8%	その他の化学工業品	12.8%	合成樹脂	8.1%
京 都	483,618	電気機械	10.4%	金属製品	10.4%	衣服・身の回り品	9.8%
大 阪	1,549,976	その他の製造工業品	15.5%	衣服・身の回り品	11.3%	金属製品	8.9%
兵 庫	447,382	金属製品	10.2%	その他の食料工業品	9.1%	産業機械	8.3%
奈 良	172,408	ゴム製品	25.4%	飲料	17.6%	家具・装備品	14.1%
和歌山	131,496	精密機械	25.4%	その他の化学工業品	12.9%	衣服・身の回り品	8.0%
鳥 取	72,333	陶磁器	13.4%	その他の輸送機械	10.5%	砂利・砂・石材	10.4%
島 根	124,934	自動車部品	21.3%	水産品	18.4%	その他の食料工業品	15.2%
岡 山	296,624	合成樹脂	8.2%	その他の窯業品	8.0%	動植物性飼肥料	7.5%
広 島	848,443	その他の食料工業品	16.2%	木製品	13.1%	金属製品	11.9%
山 口	108,661	書籍・印刷物・記録物	12.7%	飲料	10.1%	化学薬品	8.9%
徳 島	140,908	その他の食料工業品	42.3%	飲料	10.2%	精密機械	7.7%
香 川	166,419	その他の食料工業品	34.4%	衣服・身の回り品	10.5%	書籍・印刷物・記録物	7.3%
愛 媛	251,871	飲料	25.0%	その他の化学工業品	14.8%	その他の製造工業品	11.5%
高 知	40,895	その他の食料工業品	16.9%	セメント製品	13.6%	家具・装備品	10.7%
福 岡	878,297	衣服・身の回り品	14.6%	その他の化学工業品	10.7%	紙	9.6%
佐 賀	164,691	金属製品	18.0%	産業機械	12.9%	野菜・果物	12.4%
長 崎	141,211	その他の化学工業品	33.7%	産業機械	13.2%	染料・顔料・塗料	5.1%
熊 本	201,816	書籍・印刷物・記録物	15.6%	金属製品	12.2%	飲料	9.6%
大 分	108,126	その他の食料工業品	17.6%	その他の製造工業品	12.1%	その他の化学工業品	11.4%
宮 崎	78,458	飲料	14.4%	金属製品	14.1%	電気機械	9.9%
鹿児島	213,709	金属製品	11.5%	その他の食料工業品	10.9%	セメント	8.0%
沖 縄	53,153	薪炭	25.7%	その他の食料工業品	22.8%	ガラス・ガラス製品	16.7%
合 計	20,038,896	その他の食料工業品	10.7%	金属製品	7.1%	衣服・身の回り品	6.8%

3) 発都道府県別流動量の代表輸送機関分担

発都道府県別に代表輸送機関分担（重量ベース）をみると、トラック（フェリーを含む）のシェアは、山口、高知、大分を除く県で最も高く、うち38県でシェアが70%以上である。特に福井(99.8%)、京都(99.8%)、長野(99.8%)、埼玉(99.7%)、栃木(99.5%)など21県では95%を超えている。一方、トラックのシェアが70%未満の県は、高知(33.3%)、大分(32.3%)、山口(41.2%)、長崎(62.5%)、青森(63.6%)、徳島(63.7%)、三重(66.9%)、愛媛(68.2%)、岡山(69.4%)の各県であり、地域別には西日本でのシェアが東日本に比べてやや低くなっている。また、自家用トラックのシェアが50%を超えるのは5県であり、最もシェアが高いのは長野(72.6%)である。

海運についてみると、大分(61.2%)、山口(50.5%)、高知(50.4%)でその他船舶が第1位のシェアである。このほか、長崎(35.7%)、徳島(35.2%)、青森(26.4%)、三重(25.8%)、岡山(25.7%)、愛媛(21.7%)、香川(21.1%)、広島(20.8%)で、その他船舶のシェアが20%以上であり、地域的には瀬戸内海沿岸の県、九州地方で比較的高いシェアとなっている。

鉄道のシェアは、岩手(13.3%)、秋田(3.3%)、新潟(2.6%)、鳥取(2.2%)、三重(2.2%)、神奈川(2.0%)の順に高くなっており、このうち新潟、鳥取を除く4県は、車扱・その他の方が鉄道コンテナのシェアを上回っている。

航空のシェアは、沖縄、熊本、佐賀、北海道、鹿児島、長崎など、北海道、九州地方で比較的高くなっている。

表 3 - 2 - 12 発都道府県別にみた代表輸送機関分担（重量ベース）

（3日間調査 単位：％）

発都道府県	鉄 道			ト ラ ッ ク							海 運				航 空	その他	合 計
	鉄 道 コンテナ	車扱・ その他	計	自家用 トラック	営業用トラック				フェリー	計	コンテナ 船	RORO 船	その他 船舶	計			
					宅配便 等混載	一 車 貸 切	トレー ラー	計									
北海道	1.15%	0.00%	1.15%	23.3%	1.2%	47.6%	7.5%	56.3%	3.14%	82.8%	0.29%	2.23%	12.3%	14.8%	0.030%	1.2%	100.0%
青 森	0.85%	0.00%	0.85%	27.3%	0.8%	32.8%	2.4%	36.0%	0.33%	63.6%	0.00%	0.48%	26.4%	26.8%	0.000%	8.7%	100.0%
岩 手	0.29%	12.99%	13.28%	23.5%	1.5%	45.3%	0.5%	47.2%	0.13%	70.8%	0.00%	0.00%	12.0%	12.0%	0.001%	4.0%	100.0%
宮 城	0.34%	0.00%	0.34%	30.7%	3.6%	49.8%	4.7%	58.1%	0.18%	89.0%	0.14%	0.01%	5.8%	5.9%	0.012%	4.8%	100.0%
秋 田	0.22%	3.04%	3.26%	35.5%	2.0%	57.5%	1.7%	61.2%	0.05%	96.7%	0.00%	0.00%	0.0%	0.0%	0.001%	0.0%	100.0%
山 形	0.66%	0.00%	0.66%	46.3%	2.5%	48.9%	1.2%	52.6%	0.02%	98.9%	0.08%	0.01%	0.0%	0.1%	0.012%	0.4%	100.0%
福 島	0.56%	0.00%	0.56%	21.5%	5.8%	60.9%	5.9%	72.6%	1.55%	95.6%	0.00%	0.12%	2.2%	2.3%	0.002%	1.5%	100.0%
茨 城	0.22%	0.00%	0.22%	38.5%	1.6%	40.4%	9.5%	51.5%	0.30%	90.3%	0.01%	0.15%	5.5%	5.6%	0.002%	3.9%	100.0%
栃 木	0.27%	0.00%	0.27%	49.2%	1.7%	40.5%	7.3%	49.5%	0.79%	99.5%	0.05%	0.05%	0.0%	0.1%	0.003%	0.1%	100.0%
群 馬	0.16%	0.00%	0.16%	44.9%	3.8%	40.2%	9.6%	53.6%	0.77%	99.3%	0.00%	0.21%	0.3%	0.5%	0.002%	0.1%	100.0%
埼 玉	0.18%	0.00%	0.18%	31.5%	5.8%	51.3%	10.8%	67.9%	0.34%	99.7%	0.00%	0.04%	0.0%	0.0%	0.005%	0.1%	100.0%
千 葉	0.22%	0.00%	0.22%	19.0%	2.6%	42.4%	20.7%	65.6%	0.39%	85.0%	0.00%	0.19%	7.3%	7.4%	0.003%	7.4%	100.0%
東 京	0.49%	0.00%	0.49%	33.5%	10.9%	50.0%	3.5%	64.4%	0.38%	98.2%	0.01%	0.18%	0.3%	0.5%	0.014%	0.8%	100.0%
神奈川	0.29%	1.69%	1.99%	20.4%	1.7%	46.3%	7.9%	56.0%	0.29%	76.7%	0.01%	0.29%	12.4%	12.7%	0.015%	8.6%	100.0%
新 潟	2.34%	0.31%	2.65%	46.8%	3.5%	43.3%	2.4%	49.2%	0.27%	96.4%	0.34%	0.00%	0.4%	0.7%	0.003%	0.3%	100.0%
富 山	1.22%	0.05%	1.27%	32.3%	2.6%	61.3%	1.9%	65.8%	0.28%	98.5%	0.00%	0.00%	0.0%	0.0%	0.003%	0.3%	100.0%
石 川	0.20%	0.00%	0.20%	19.8%	2.9%	64.9%	2.6%	70.4%	0.32%	90.5%	0.00%	0.00%	7.9%	7.9%	0.001%	1.4%	100.0%
福 井	0.15%	0.00%	0.15%	33.8%	5.7%	54.3%	5.9%	65.9%	0.10%	99.8%	0.00%	0.00%	0.0%	0.0%	0.009%	0.0%	100.0%
山 梨	1.26%	0.00%	1.26%	60.6%	4.1%	33.7%	0.3%	38.1%	0.07%	98.7%	0.00%	0.00%	0.0%	0.0%	0.008%	0.0%	100.0%
長 野	0.16%	0.00%	0.16%	72.6%	4.2%	21.5%	1.3%	27.0%	0.13%	99.8%	0.00%	0.00%	0.0%	0.0%	0.000%	0.0%	100.0%
岐 阜	0.33%	0.00%	0.33%	46.9%	3.5%	44.2%	2.2%	49.9%	0.17%	97.0%	0.00%	0.00%	0.3%	0.3%	0.000%	2.4%	100.0%
静 岡	0.45%	0.00%	0.45%	29.6%	3.7%	49.9%	12.3%	65.9%	0.39%	95.9%	0.01%	0.27%	2.2%	2.5%	0.007%	1.2%	100.0%
愛 知	0.22%	0.08%	0.30%	30.7%	3.9%	44.1%	13.3%	61.2%	0.61%	92.5%	0.00%	0.12%	4.6%	4.8%	0.000%	2.4%	100.0%
三 重	0.54%	1.66%	2.20%	23.0%	1.5%	36.2%	5.7%	43.4%	0.45%	66.9%	0.00%	0.03%	25.8%	25.8%	0.001%	5.1%	100.0%
滋 賀	0.46%	0.00%	0.46%	25.8%	3.7%	65.5%	3.5%	72.7%	0.48%	98.9%	0.01%	0.00%	0.5%	0.5%	0.007%	0.1%	100.0%
京 都	0.11%	0.00%	0.11%	21.4%	8.2%	64.9%	4.2%	77.3%	1.08%	99.8%	0.01%	0.00%	0.1%	0.1%	0.006%	0.0%	100.0%
大 阪	0.53%	0.00%	0.53%	21.1%	5.5%	46.9%	12.7%	65.1%	0.90%	87.1%	0.07%	0.08%	9.8%	10.0%	0.004%	2.4%	100.0%
兵 庫	0.53%	0.01%	0.53%	25.2%	3.0%	37.4%	11.8%	52.3%	0.33%	77.8%	0.13%	0.06%	16.8%	17.0%	0.004%	4.7%	100.0%
奈 良	0.10%	0.00%	0.10%	36.2%	8.1%	51.4%	1.6%	61.1%	0.10%	97.4%	0.00%	0.00%	0.0%	0.0%	0.000%	2.5%	100.0%
和歌山	0.12%	0.00%	0.12%	14.5%	1.1%	79.4%	2.5%	83.0%	0.11%	97.6%	0.00%	0.01%	2.2%	2.2%	0.001%	0.1%	100.0%
鳥 取	2.20%	0.00%	2.20%	53.3%	1.3%	39.2%	2.3%	42.8%	0.01%	96.1%	0.00%	0.30%	0.0%	0.3%	0.003%	1.4%	100.0%
島 根	0.00%	0.00%	0.00%	56.6%	3.6%	26.2%	0.7%	30.5%	0.08%	87.2%	0.00%	0.07%	12.8%	12.8%	0.000%	0.0%	100.0%
岡 山	0.31%	0.00%	0.31%	22.8%	2.1%	35.5%	8.8%	46.4%	0.23%	69.4%	0.03%	0.06%	25.7%	25.8%	0.002%	4.5%	100.0%
広 島	0.57%	0.00%	0.57%	16.2%	3.4%	41.8%	13.9%	59.2%	0.10%	75.5%	0.32%	0.12%	20.8%	21.2%	0.012%	2.6%	100.0%
山 口	0.64%	0.32%	0.96%	8.1%	0.8%	25.7%	5.9%	32.4%	0.69%	41.2%	0.02%	0.13%	50.5%	50.7%	0.001%	7.2%	100.0%
徳 島	1.05%	0.00%	1.05%	26.6%	4.2%	28.2%	3.2%	35.6%	1.50%	63.7%	0.00%	0.00%	35.2%	35.2%	0.000%	0.1%	100.0%
香 川	0.98%	0.00%	0.98%	26.9%	2.7%	44.5%	2.4%	49.6%	0.87%	77.4%	0.06%	0.01%	21.1%	21.2%	0.001%	0.5%	100.0%
愛 媛	0.15%	0.00%	0.15%	25.0%	2.6%	31.6%	6.2%	40.4%	2.82%	68.2%	0.27%	0.04%	21.7%	22.0%	0.006%	9.6%	100.0%
高 知	0.01%	0.00%	0.01%	20.8%	0.5%	10.8%	1.2%	12.4%	0.01%	33.3%	0.00%	0.02%	50.4%	50.4%	0.000%	16.3%	100.0%
福 岡	0.15%	0.00%	0.15%	19.6%	2.5%	50.1%	7.5%	60.0%	0.37%	80.0%	0.12%	0.10%	16.1%	16.3%	0.016%	3.6%	100.0%
佐 賀	0.86%	0.00%	0.86%	29.6%	4.2%	56.2%	6.5%	66.8%	1.12%	97.6%	0.23%	0.19%	0.7%	1.1%	0.031%	0.4%	100.0%
長 崎	0.16%	0.00%	0.16%	41.9%	1.5%	15.2%	3.6%	20.3%	0.26%	62.5%	0.02%	0.00%	35.7%	35.7%	0.021%	1.6%	100.0%
熊 本	1.41%	0.00%	1.41%	43.1%	2.8%	41.5%	3.2%	47.5%	0.29%	90.9%	0.00%	0.34%	5.7%	6.1%	0.039%	1.5%	100.0%
大 分	0.65%	0.00%	0.65%	5.5%	0.7%	19.2%	4.8%	24.7%	2.00%	32.3%	0.00%	0.09%	61.2%	61.3%	0.001%	5.8%	100.0%
宮 崎	0.28%	0.13%	0.42%	15.1%	2.2%	54.6%	21.4%	78.2%	2.07%	95.4%	0.01%	0.87%	2.6%	3.4%	0.009%	0.7%	100.0%
鹿児島	0.52%	0.00%	0.52%	51.4%	1.5%	30.3%	2.8%	34.6%	1.32%	87.3%	0.00%	0.11%	2.8%	2.9%	0.023%	9.3%	100.0%
沖 縄	0.01%	0.00%	0.01%	37.6%	0.1%	51.2%	1.6%	52.9%	2.04%	92.5%	0.02%	0.19%	7.1%	7.3%	0.069%	0.0%	100.0%
合 計	0.50%	0.34%	0.84%	28.2%	3.2%	44.0%	8.0%	55.2%	0.70%	84.0%	0.06%	0.26%	11.5%	11.9%	0.008%	3.3%	100.0%

4) 発都道府県別県間流動比率

県間流動比率とは、各都道府県流動量（発量）から同一県内の流動量を除いた流動量（県間流動量）の比率をいう。

都道府県トータルの県間流動比率は、重量ベースで40.1%（2000年調査では36.2%）、件数ベースで53.1%（同50.9%）である。

県間流動量の上位10発都道府県を、県内流動量を含めた上位10発都道府県と比べると、重量、件数ベースともに概ね顔触れは変わっていない。新たに含まれる県は、重量ベースでは茨城、山口、兵庫であり、件数ベースでは京都である。

県間流動比率（重量ベース）を主な代表輸送機関別にみると、都道府県計では宅配便等混載（82.4%）、海運（84.0%）が高いのに対し、自家用トラック（12.6%）は低くなっている。

発都道府県別（重量ベース）にみると、和歌山が77.4%で最も県間流動比率が高く、このほか茨城（65.9%）、大分（61.3%）、山口（59.5%）、徳島（58.1%）、三重（57.5%）、奈良（56.8%）、千葉（52.4%）、香川（52.0%）、兵庫（50.6%）で50%を超える。一方、県間流動比率の低い県は、沖縄（2.4%）、長崎（12.0%）、秋田（13.7%）などである。代表輸送機関別にみると、北海道と沖縄では、宅配便等混載、一車貸切、トレーラにおける県間流動比率が極めて低くなっている。

表3-2-13 県間流動量の上位10発都道府県

（3日間調査 単位：%）

順位	重量ベース			件数ベース		
	発都道府県	構成比	当該県 発貨物の 県間流動率	発都道府県	構成比	当該県 発貨物の 県間流動率
1	神奈川県	6.3%	42.9%	東京都	14.1%	58.0%
2	千葉県	5.8%	52.4%	大阪府	9.6%	65.7%
3	大阪府	5.6%	43.4%	埼玉県	6.7%	71.0%
4	愛知県	5.5%	28.3%	愛知県	6.1%	42.6%
5	東京都	5.2%	48.3%	神奈川県	5.5%	63.8%
6	茨城県	5.0%	65.9%	千葉県	4.8%	66.5%
7	山口県	4.6%	59.5%	福岡県	4.0%	48.7%
8	岡山県	4.2%	48.3%	広島県	3.5%	43.6%
9	埼玉県	4.1%	47.2%	静岡県	3.2%	47.7%
10	兵庫県	4.1%	50.6%	京都府	3.2%	69.7%
全国計		100.0%	40.1%	全国計	100.0%	53.1%
上位10発 都道府県計		50.4%	—	上位10発 都道府県計	60.7%	—

表 3 - 2 - 14 発都道府県別・代表輸送機関別県間流動比率

(3日間調査 単位:%)

発県	重 量 ベ ー ス							件 数 ベ ー ス						
	自家用 トラック	宅配便 等混載	一車 貸切	トレ ーラ	海運	総 計	総 計 (2000年)	自家用 トラック	宅配便 等混載	一車 貸切	トレ ーラ	海運	総 計	総 計 (2000年)
北海道	0.0%	4.9%	0.4%	1.5%	82.3%	16.8%	12.2%	0.0%	0.9%	0.3%	6.1%	96.6%	8.0%	11.5%
青 森	5.9%	77.1%	18.7%	59.0%	96.5%	36.9%	34.3%	5.2%	80.4%	30.9%	70.2%	98.9%	26.4%	23.2%
岩 手	6.7%	91.5%	31.4%	33.8%	100.0%	29.7%	37.2%	6.9%	80.5%	34.3%	55.3%	100.0%	30.6%	35.9%
宮 城	15.2%	81.9%	34.2%	48.4%	87.4%	32.6%	28.3%	14.2%	79.1%	48.3%	66.8%	69.4%	55.7%	37.6%
秋 田	5.0%	60.8%	15.5%	86.9%		13.7%	18.0%	3.8%	54.9%	37.3%	81.6%		29.9%	25.7%
山 形	1.2%	92.7%	23.0%	95.1%	100.0%	16.0%	30.7%	2.4%	84.8%	34.5%	93.1%	100.0%	38.8%	71.1%
福 島	7.2%	95.2%	44.0%	90.4%	29.8%	42.0%	28.3%	3.8%	88.6%	46.6%	94.3%	90.0%	62.6%	45.6%
茨 城	65.4%	93.5%	66.0%	73.0%	89.8%	65.9%	55.4%	23.5%	92.4%	71.9%	77.6%	99.2%	63.2%	50.1%
栃 木	15.3%	94.5%	66.0%	66.3%	100.0%	41.9%	42.7%	20.5%	85.2%	63.9%	30.8%	100.0%	70.1%	78.7%
群 馬	16.4%	91.5%	62.5%	51.3%	100.0%	42.3%	38.8%	12.9%	83.3%	59.2%	51.8%	100.0%	56.6%	51.5%
埼 玉	15.3%	91.1%	56.9%	67.6%	100.0%	47.2%	52.6%	27.7%	84.5%	55.7%	71.1%	100.0%	71.0%	52.4%
千 葉	20.3%	90.2%	59.3%	67.4%	88.2%	52.4%	53.0%	18.4%	90.9%	71.2%	78.8%	91.9%	66.5%	57.4%
東 京	33.6%	84.9%	47.7%	71.5%	41.9%	48.3%	45.5%	22.9%	73.9%	49.3%	65.1%	12.9%	58.0%	61.2%
神奈川	16.0%	84.8%	42.0%	52.2%	95.2%	42.9%	46.2%	8.1%	87.8%	55.0%	54.8%	99.1%	63.8%	53.8%
新 潟	2.9%	82.8%	30.5%	65.1%	72.6%	21.8%	22.6%	5.3%	82.7%	21.2%	40.8%	91.5%	58.6%	45.6%
富 山	1.7%	90.7%	36.4%	90.7%		28.6%	24.3%	2.0%	92.7%	33.4%	89.0%		37.8%	65.1%
石 川	20.7%	82.4%	19.9%	98.2%	0.0%	22.7%	28.3%	35.2%	84.8%	26.7%	99.3%	0.0%	55.0%	41.5%
福 井	4.6%	95.8%	18.7%	57.0%		20.8%	33.7%	3.8%	85.8%	12.5%	53.4%		45.2%	66.3%
山 梨	29.5%	87.7%	58.5%	100.0%		42.8%	21.2%	7.3%	95.5%	43.8%	100.0%		85.1%	63.7%
長 野	1.5%	85.8%	54.7%	66.7%		17.6%	13.4%	3.9%	83.5%	44.7%	84.4%		53.0%	44.1%
岐 阜	8.8%	90.8%	43.2%	70.6%	100.0%	28.7%	37.2%	17.6%	89.7%	61.4%	70.4%	100.0%	66.5%	61.5%
静 岡	2.5%	78.7%	46.1%	57.5%	96.3%	37.2%	37.1%	4.3%	54.2%	39.4%	57.1%	99.7%	47.7%	52.3%
愛 知	3.6%	80.9%	31.1%	44.3%	75.8%	28.3%	26.5%	7.3%	68.2%	29.7%	51.1%	98.2%	42.6%	40.9%
三 重	24.0%	91.4%	59.2%	76.0%	85.8%	57.5%	47.6%	49.8%	65.7%	48.0%	87.7%	82.9%	56.7%	55.6%
滋 賀	13.7%	93.7%	45.5%	88.1%	100.0%	41.3%	39.6%	11.6%	81.6%	50.7%	90.7%	100.0%	67.9%	58.2%
京 都	19.7%	85.5%	48.4%	92.1%	100.0%	47.7%	42.6%	14.3%	87.3%	54.9%	86.6%	100.0%	69.7%	54.5%
大 阪	8.7%	82.8%	44.9%	49.7%	82.3%	43.4%	36.6%	23.9%	80.4%	47.9%	55.9%	96.7%	65.7%	63.1%
兵 庫	8.6%	88.5%	59.4%	63.4%	89.4%	50.6%	43.4%	10.5%	87.0%	48.4%	66.0%	92.1%	59.9%	45.9%
奈 良	25.7%	98.4%	73.4%	99.7%		56.8%	44.6%	54.3%	98.4%	59.3%	98.0%		89.8%	64.8%
和歌山	6.9%	97.5%	89.1%	88.7%	100.0%	77.4%	33.7%	13.9%	97.6%	59.3%	90.9%	100.0%	68.8%	31.8%
鳥 取	2.5%	93.6%	48.8%	60.4%	100.0%	25.6%	43.2%	2.7%	96.8%	74.5%	70.7%	100.0%	40.2%	43.8%
島 根	1.9%	85.2%	41.2%	100.0%	20.7%	18.3%	21.8%	10.3%	82.8%	46.5%	100.0%	36.1%	43.9%	42.6%
岡 山	17.2%	63.5%	45.0%	70.5%	78.0%	48.3%	49.3%	25.1%	78.8%	41.0%	76.8%	91.4%	48.6%	58.6%
広 島	2.1%	80.6%	31.3%	43.6%	99.2%	44.1%	40.7%	0.7%	78.1%	30.3%	68.4%	97.6%	43.6%	49.1%
山 口	2.8%	86.7%	39.7%	57.4%	86.2%	59.5%	51.7%	10.5%	86.2%	54.5%	84.5%	89.9%	54.9%	68.5%
徳 島	1.9%	84.3%	52.2%	67.4%	98.3%	58.1%	37.8%	3.3%	50.1%	59.2%	0.6%	93.9%	28.5%	55.8%
香 川	3.5%	93.9%	56.6%	47.4%	96.3%	52.0%	46.4%	25.1%	84.2%	39.8%	43.1%	91.5%	53.7%	50.6%
愛 媛	1.9%	92.0%	33.1%	87.9%	89.2%	41.4%	41.7%	1.4%	64.9%	58.3%	89.0%	94.6%	39.2%	25.9%
高 知	1.9%	59.5%	19.5%	98.4%	83.8%	46.2%	36.7%	1.5%	87.1%	37.3%	99.7%	79.7%	30.2%	55.0%
福 岡	9.0%	57.9%	26.4%	46.4%	93.7%	35.7%	27.7%	13.5%	65.1%	26.3%	46.2%	99.4%	48.7%	48.6%
佐 賀	24.5%	91.3%	43.8%	71.6%	100.0%	43.5%	38.8%	32.1%	86.5%	36.5%	50.2%	100.0%	64.2%	69.0%
長 崎	4.7%	73.2%	35.5%	72.8%	1.7%	12.0%	14.0%	3.2%	47.3%	61.6%	67.7%	7.6%	27.8%	44.3%
熊 本	11.7%	88.3%	49.0%	48.5%	5.9%	31.5%	22.9%	4.0%	75.1%	42.3%	49.0%	72.9%	51.4%	31.9%
大 分	14.3%	58.1%	17.6%	50.6%	84.2%	61.3%	47.5%	3.6%	47.8%	19.8%	67.8%	82.0%	36.6%	24.2%
宮 崎	4.5%	87.6%	11.8%	84.6%	100.0%	33.1%	15.8%	8.5%	78.8%	22.2%	22.6%	100.0%	49.5%	40.6%
鹿児島	8.0%	52.8%	20.9%	47.4%	99.8%	16.6%	22.6%	4.6%	61.1%	41.5%	64.8%	26.0%	22.1%	38.8%
沖 縄	0.0%	16.5%	0.0%	0.0%	7.0%	2.4%	14.3%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	55.5%	20.9%	3.7%
総 計	12.6%	82.4%	41.2%	56.2%	84.0%	40.1%	36.2%	13.2%	74.8%	40.1%	43.2%	87.7%	53.1%	50.9%

(5) コンテナ利用状況

「3日間調査」における「コンテナ」とは、国際海上コンテナ（20, 40フィート、背高など）、鉄道コンテナ（5, 10トンなど）、内航コンテナ（10, 12フィートなど）、航空コンテナなどである。

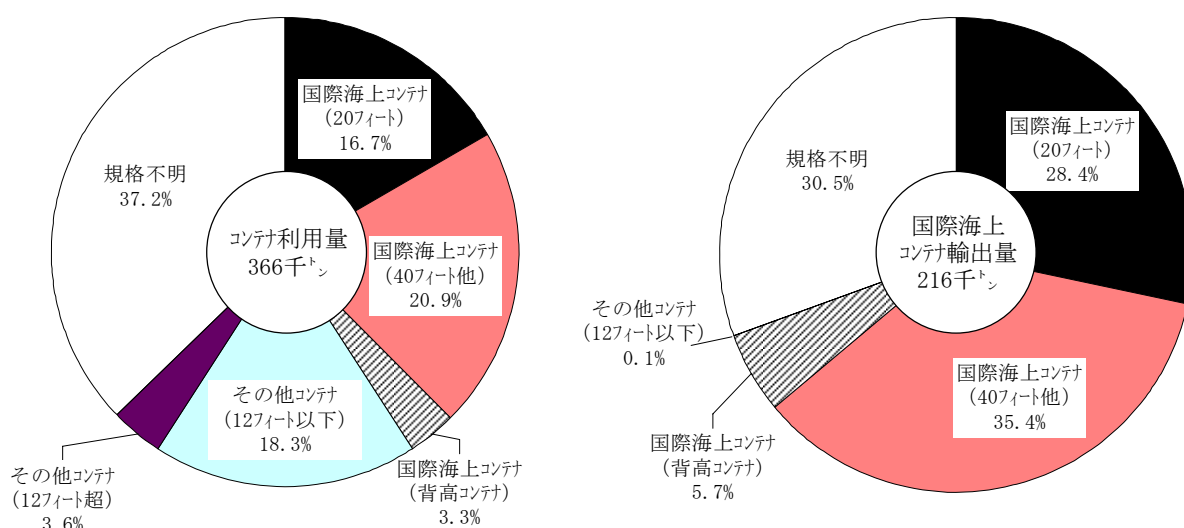
国内流動においてコンテナを利用した流動量は約36.6万トンであり、全流動量に対するコンテナ利用率（重量ベース）は1.4%である。コンテナを利用した流動量をコンテナの規格別にみると、国際海上コンテナの20フィートコンテナが16.7%であり、40フィートコンテナ他が20.9%である。背高コンテナ、規格不明を含めた国際海上コンテナ全体では58.9%を占める。一方、鉄道、内航、国内航空、国際航空で利用されるその他のコンテナでは、12フィート以下のコンテナが18.3%を占め、12フィートを超えるコンテナ、規格不明を含めると41.1%となる。

また、国際海上コンテナ貨物（輸出）に限定した場合、コンテナを利用した流動量は約21.6万トンであり、全輸出量（約64.3万トン）に占めるコンテナ利用率は33.5%である。コンテナの規格別にみると、20フィートコンテナが28.4%、40フィートコンテナ他が35.4%である。

注：本調査では、貨物の出荷側の事業所を調査対象としているため、輸送途上からのコンテナ利用については、一部捉えられていないものがあると考えられる。また、あくまで国内輸送におけるコンテナの利用状況を調査しているため、港湾埠頭地区の施設で輸出のためコンテナ詰めされたものはコンテナ利用とならない。

図3-2-13 コンテナ規格別コンテナ利用量（重量ベース）

（3日間調査 単位：千トン，%）



注：左図の規格不明の内訳は、国内貨物18.9%、国際海上貨物18.0%、国際航空貨物0.3%。

コンテナ利用率を発産業別にみると、倉庫業(3.8%)が最も高く、次いで製造業(1.6%)となっている。利用コンテナの規格をみると、倉庫業では国際海上コンテナの利用が57.4%を占めている。

コンテナ利用率を品類別にみると、金属機械工業品(2.9%)、軽工業品(2.9%)、雑工業品(2.1%)、農水産品(1.4%)の順に高くなっている。利用コンテナの規格をみると、国際海上コンテナの利用割合(規格不明を除く)が高いのは、特殊品(72.5%)、雑工業品(61.3%)、金属機械工業品(58.8%)であり、その他コンテナの利用割合(同)が高いのは、軽工業品(49.9%)である。

図3-2-14 発産業別コンテナ利用率(重量ベース)

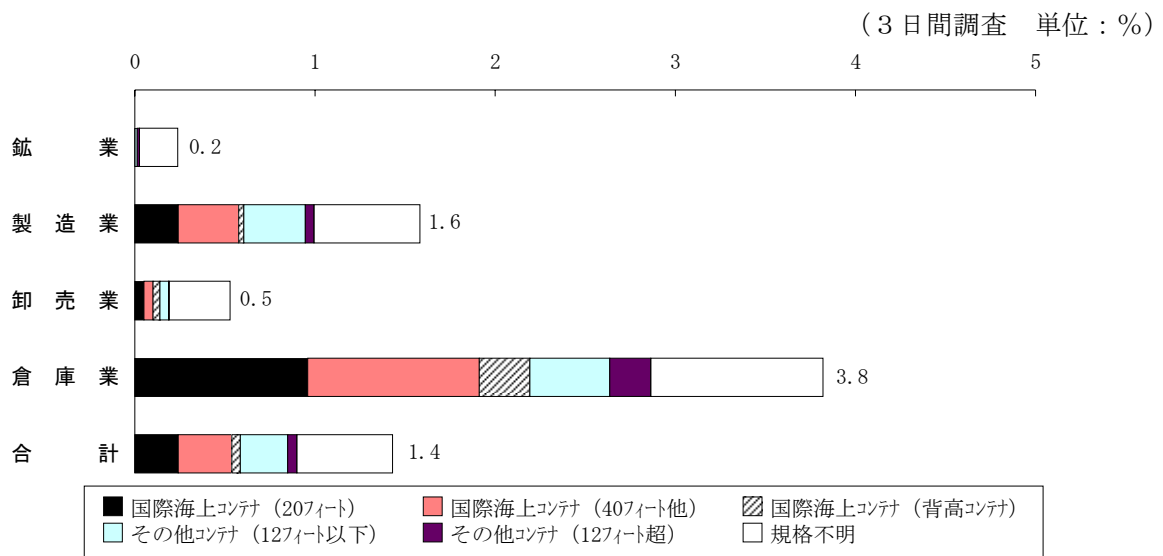
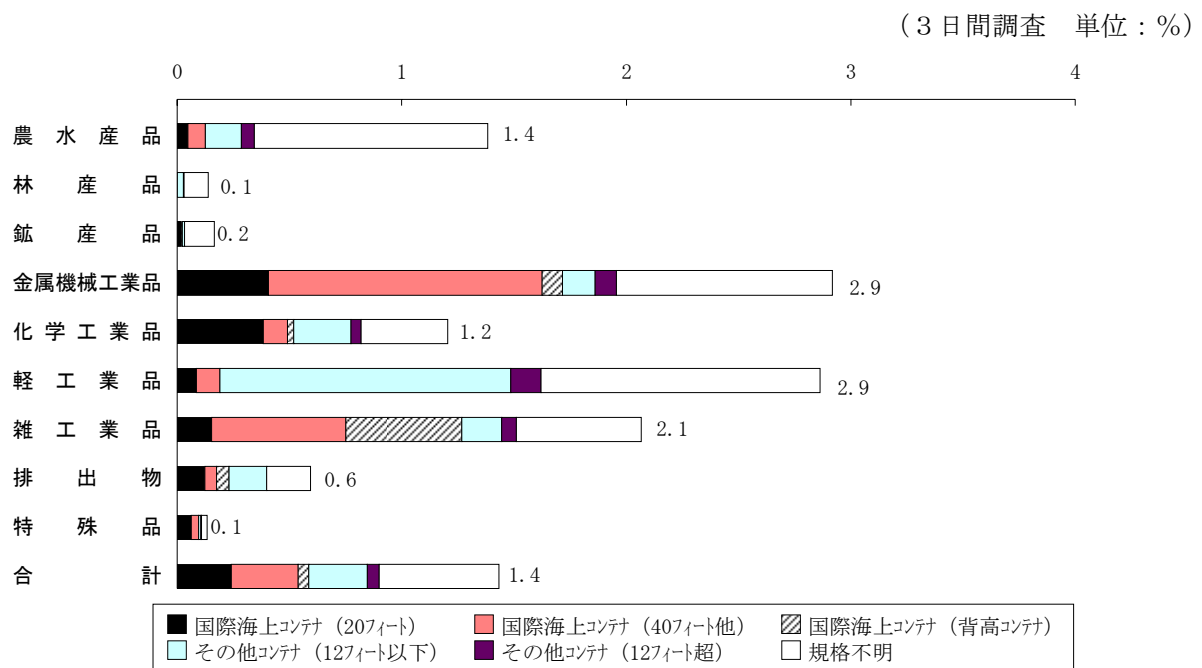


図3-2-15 品類別コンテナ利用率(重量ベース)



(6) 高速道路利用状況

高速道路利用状況に関しては、新たに「高速道路利用の有無」を調査している。2000年調査では、「高速道路利用なし」と「高速道路の利用状況不明」をデータ上区別することができず、高速道路利用率も高速道路の利用状況不明を含めた流動量に対する利用率となっていた。そこで、2005年調査では「高速道路利用なし」と「高速道路の利用状況不明」を区別するために、「高速道路利用の有無」を新規調査項目として追加している。

また、2005年調査では、「高速道路利用途中における一般道利用の有無」も新たに調査している。

全国貨物純流動調査における「高速道路」とは、高速自動車国道、都市高速道路、本四連絡橋および一部の有料道路（京葉道路、第二神明道路など）のことを指す。

代表輸送機関がトラックである場合について、高速道路（利用距離の長短を問わない）の利用率をみると、トラック計では重量ベースで15.7%、件数ベースで29.2%である。内訳でみると、宅配便等混載の利用率が最も高く（重量ベース:43.7%、件数ベース:45.7%）、次いで一車貸切（トレーラーを含む）となる。一方、自家用トラックは、近距離輸送の比率が高いこともあり、営業用トラックに比べて低い利用率になっている。

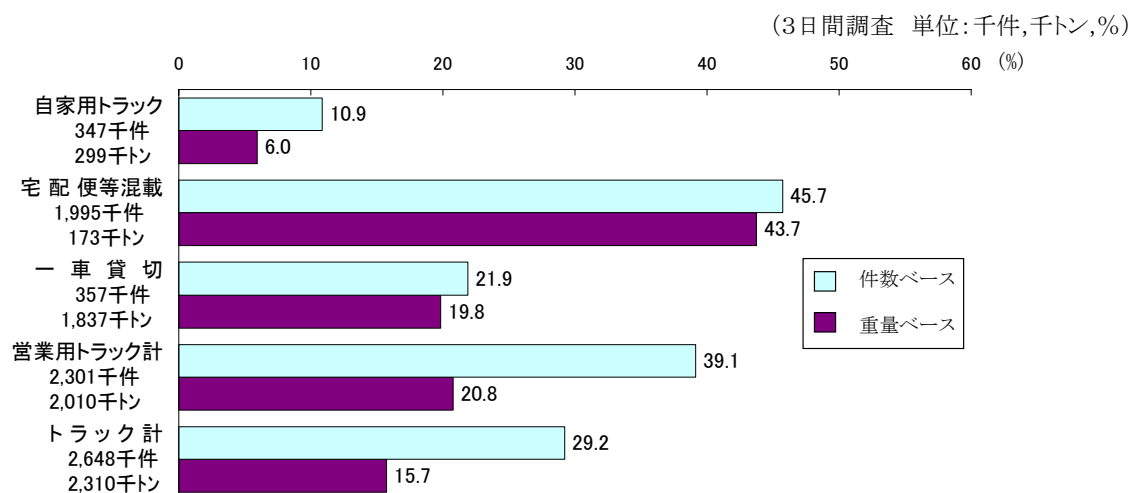
県間流動貨物（全流動量から県内流動量を除いたもの）に限定して高速道路利用率（重量ベース）をみると、トラック計では38.4%であり、全流動量でみた場合に比べ約30ポイント利用率が高まる結果となっている。内訳をみると、宅配便等混載の利用率が50.9%で最も高いが、自家用トラックも20%以上の利用率である。

表 3 - 2 - 15 高速自動車国道の供用延長の推移

	供用延長	
	(km)	伸び率
85年10月調査時点	3,667	—
90年10月調査時点	4,684	27.7%
95年10月調査時点	5,815	24.2%
2000年10月調査時点	6,740	15.9%
2005年10月調査時点	7,389	9.6%

注) 輸送機関分類は、95年調査の分類に合わせたものであり、2005年調査において、代表輸送機関としてトレーラーを利用している貨物は一車貸切に、また、フェリーを利用している貨物は、出荷時に利用した輸送機関（自家用トラック、宅配便等混載、一車貸切のいずれか）に統合している。

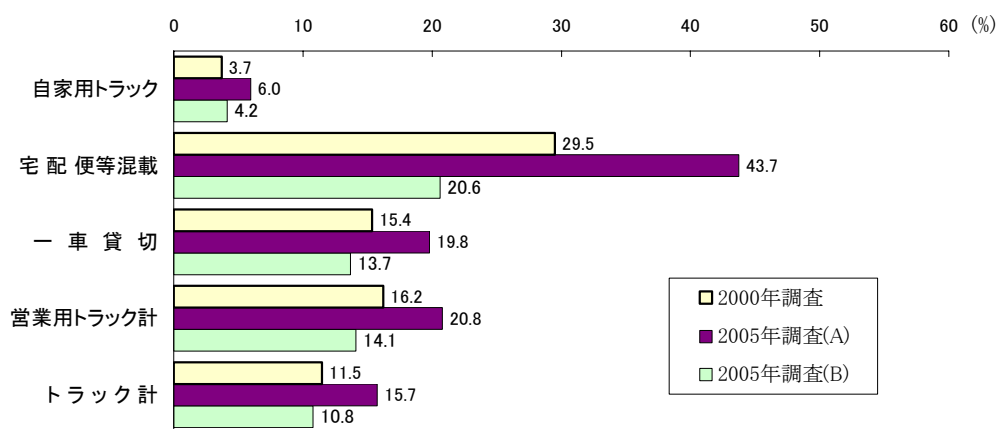
図 3-2-16 高速道路利用率と利用量



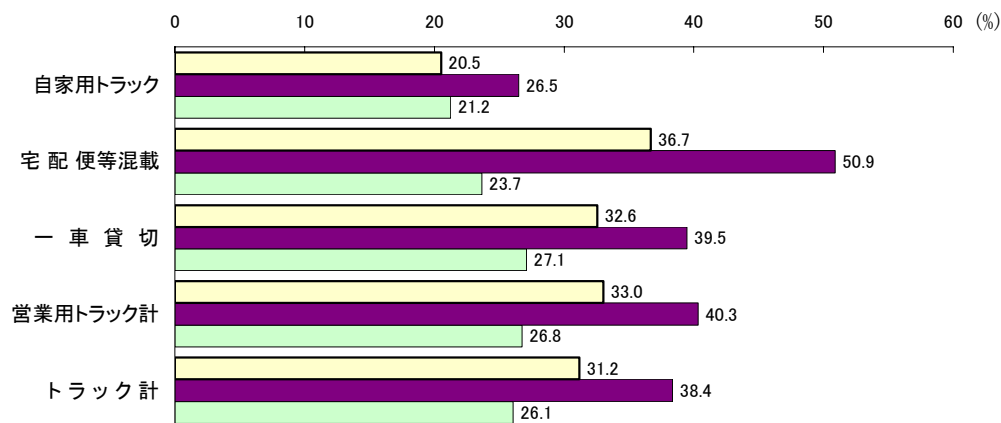
注) ・輸送機関名下のトン数、件数は高速道路利用量。
 ・利用率は、高速道路利用状況不明貨物を除いたもの流動量に対するもの。
 ・高速道路利用状況の不明率は以下のとおり。
 件数ベースでは自家用トラック:32%、宅配便等混載:63%、一車貸切:36%、トラック計:52%
 重量ベースでは自家用トラック:41%、宅配便等混載:53%、一車貸切:29%、トラック計:32%。

図 3-2-17 高速道路利用率の推移 (重量ベース)

【全貨物における高速道路利用率】 (3日間調査 単位:%)



【県間流動貨物における高速道路利用率】



注) 2005年調査(A)の利用率は、高速道路利用状況不明貨物を除いたもの流動量に対するもの。
 2005年調査(B)の利用率は、高速道路利用状況不明貨物を含む流動量に対するもので、2000年調査の利用率の概念に等しい。

次に、大都市圏内流動（首都圏内々流動および阪神圏内々流動）と、その他流動に分けて高速道路利用率をみると、県間流動および県内流動含む全流動量ともに、大都市圏内流動の方が高速道路利用率は高いものの、顕著な違いはみられない。

また、2005年調査では、高速道路利用の途上で、途中一般道の利用の有無を調査しているが、この一般道経由の比率をみると、トラック（計）では重量ベースで9.1%、件数ベースで10.6%となっている。細分類別にみると、重量ベースで一般道経由率が最も高いのは宅配便等混載の17.4%であり、一車貸切、自家用トラックに比べ一般道経由率が高いが、件数ベースでみると、トラックの種別間に大きな差はみられない。

なお、発都道府県別に高速道路の利用率（重量ベース）をみると、和歌山、兵庫、神奈川、滋賀、大阪、東京の順に利用率が高く、東名・名神高速道路の沿線及び周辺地域を発県とする貨物において、比較的利用率が高いという傾向がみられる。

表 3 - 2 - 16 流動パターン別の高速道路利用率の推移（重量ベース）

		高速道路 利用率	(参考)高速道路利用状況不明貨物 を含む流動量に対する利用率		
			95年	2000年	2005年
首都圏及び阪神圏 の内々流動	県内流動を含む	16.3%	12.6%	11.6%	10.5%
	県間流動	41.0%	29.5%	24.7%	24.4%
その他の流動	県内流動を含む	15.6%	11.1%	11.4%	10.8%
	県間流動	37.9%	30.3%	32.4%	26.4%
合 計	県内流動を含む	15.7%	11.4%	11.5%	10.8%
	県間流動	38.4%	30.2%	31.2%	26.1%

注) 首都圏：東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県 阪神圏：大阪府、兵庫県

表 3 - 2 - 17 流動パターン別の高速道路利用率

(単位:トン, 件, %)

	重 量 ベース			件 数 ベース		
	途中一般道 経由あり	経由率	高速道路 利用貨物 (計)	途中一般道 経由あり	経由率	高速道路 利用貨物 (計)
自 家 用 ト ラ ッ ク	23,405	7.8%	299,200	28,983	8.4%	346,988
宅 配 便 等 混 載	30,236	17.4%	173,328	214,010	11.0%	1,944,810
一 車 貸 切	157,063	8.5%	1,837,003	36,804	10.3%	356,599
営 業 用 ト ラ ッ ク (計)	187,299	9.3%	2,010,331	250,814	10.9%	2,301,409
ト ラ ッ ク (計)	210,705	9.1%	2,309,530	279,798	10.6%	2,648,397

表 3 - 2 - 18 発都道府県別にみた代表輸送機関別高速道路利用率（重量ベース）

（3日間調査 単位：％）

発都道府県	自家用トラック		宅配便等混載		一車貸切		トラック(計)		2000年:トラック(計)	
		県間流動		県間流動		県間流動		県間流動		県間流動
北海道	0.0%	0.0%	6.3%	41.8%	1.9%	16.8%	1.5%	18.3%	0.7%	6.8%
青 森	0.1%	1.9%	61.2%	68.7%	13.2%	59.8%	7.3%	48.7%	5.0%	24.4%
岩 手	0.5%	1.9%	37.2%	39.9%	6.1%	18.8%	5.1%	18.8%	4.2%	15.3%
宮 城	17.6%	4.1%	30.9%	33.8%	7.1%	20.4%	10.8%	19.3%	6.7%	21.2%
秋 田	0.2%	2.5%	26.2%	45.0%	8.2%	22.4%	6.2%	22.8%	2.0%	15.3%
山 形	0.4%	27.9%	29.4%	30.8%	5.7%	13.8%	2.8%	16.1%	4.3%	13.3%
福 島	2.4%	14.1%	6.6%	6.5%	9.6%	21.8%	7.8%	18.6%	6.5%	21.5%
茨 城	3.7%	4.9%	48.9%	51.6%	29.7%	40.8%	17.7%	24.1%	15.3%	25.5%
栃 木	1.0%	4.9%	26.1%	27.5%	12.0%	18.4%	7.5%	16.2%	5.4%	12.7%
群 馬	0.7%	3.3%	22.4%	25.9%	8.2%	12.4%	5.5%	11.4%	8.2%	24.4%
埼 玉	4.4%	29.4%	30.4%	31.9%	14.9%	23.8%	11.6%	24.8%	12.5%	21.9%
千 葉	27.0%	76.4%	45.4%	49.0%	23.7%	39.2%	25.2%	44.9%	14.7%	27.2%
東 京	23.9%	51.1%	47.8%	53.4%	21.1%	43.3%	24.6%	47.5%	14.7%	26.8%
神奈川	12.9%	33.7%	66.0%	71.0%	31.0%	59.7%	27.2%	55.9%	16.9%	42.3%
新 潟	1.1%	3.5%	21.5%	25.3%	9.6%	23.3%	5.2%	21.4%	8.9%	37.2%
富 山	2.1%	53.5%	28.3%	30.6%	8.0%	26.7%	6.1%	27.6%	5.1%	21.2%
石 川	11.4%	82.0%	25.2%	31.7%	5.2%	32.8%	6.2%	37.8%	9.1%	32.4%
福 井	3.5%	64.0%	77.0%	80.6%	7.9%	39.7%	8.9%	49.6%	4.7%	14.0%
山 梨	5.2%	18.7%	79.3%	95.7%	51.5%	86.4%	24.5%	59.5%	9.3%	39.2%
長 野	5.8%	41.9%	46.7%	46.4%	40.4%	45.9%	14.5%	45.8%	10.5%	41.4%
岐 阜	2.5%	27.7%	44.1%	50.8%	14.2%	34.2%	8.8%	34.8%	11.9%	31.4%
静 岡	4.0%	79.3%	48.5%	66.2%	32.2%	53.4%	23.1%	54.7%	20.8%	54.5%
愛 知	4.3%	54.2%	38.3%	42.1%	16.7%	39.4%	13.1%	40.4%	11.8%	35.6%
三 重	7.4%	24.2%	60.0%	61.9%	25.0%	41.4%	18.9%	37.8%	10.0%	23.4%
滋 賀	10.2%	35.2%	53.0%	57.8%	27.4%	47.3%	24.6%	46.6%	17.4%	43.1%
京 都	9.8%	48.1%	63.3%	76.3%	21.6%	39.5%	20.4%	42.9%	16.0%	33.4%
大 阪	10.4%	82.4%	63.5%	74.3%	30.7%	53.6%	26.2%	56.9%	25.8%	43.5%
兵 庫	14.1%	47.4%	77.9%	84.8%	33.8%	49.0%	29.2%	50.9%	24.5%	52.0%
奈 良	5.1%	19.9%	85.2%	86.4%	31.5%	41.5%	22.8%	40.6%	19.7%	43.6%
和歌山	1.2%	20.6%	74.9%	76.9%	58.4%	64.5%	50.7%	64.4%	20.3%	56.8%
鳥 取	0.0%	0.4%	43.5%	45.1%	14.5%	29.7%	7.1%	28.0%	10.0%	25.0%
島 根	0.2%	10.0%	31.3%	38.3%	12.3%	29.8%	4.3%	29.1%	3.1%	21.3%
岡 山	2.0%	8.8%	17.6%	31.8%	10.9%	23.1%	8.1%	20.9%	11.5%	25.5%
広 島	3.2%	13.0%	65.5%	76.1%	16.5%	33.8%	15.5%	37.2%	6.3%	23.6%
山 口	9.2%	69.8%	29.8%	35.9%	11.6%	23.6%	11.6%	24.7%	8.4%	23.8%
徳 島	0.9%	63.1%	92.8%	93.6%	51.8%	74.1%	27.4%	76.1%	14.5%	48.3%
香 川	2.2%	38.7%	86.1%	90.7%	35.6%	66.4%	25.7%	66.9%	13.7%	41.5%
愛 媛	0.6%	12.2%	73.6%	85.1%	12.3%	34.3%	8.8%	36.1%	8.0%	40.2%
高 知	1.8%	13.3%	27.0%	99.5%	14.3%	64.4%	6.4%	57.2%	5.3%	38.5%
福 岡	5.7%	13.7%	47.8%	59.2%	13.5%	25.5%	12.8%	26.1%	7.7%	28.6%
佐 賀	0.4%	2.2%	66.2%	66.9%	8.5%	18.9%	8.1%	20.5%	11.1%	28.1%
長 崎	0.5%	5.7%	69.4%	76.0%	11.5%	20.0%	6.1%	24.3%	4.2%	30.2%
熊 本	0.9%	2.0%	69.4%	72.3%	14.5%	25.9%	11.5%	24.3%	5.5%	19.4%
大 分	0.0%	0.1%	21.1%	43.7%	8.0%	25.5%	7.1%	24.0%	1.4%	4.9%
宮 崎	3.4%	29.3%	71.8%	78.0%	3.9%	8.8%	5.5%	13.0%	1.8%	16.0%
鹿児島	10.3%	92.5%	22.0%	91.3%	4.9%	18.2%	8.2%	45.1%	5.3%	23.0%
沖 縄	3.4%	－	0.0%	－	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%	0.3%	0.0%
合 計	6.0%	26.5%	43.7%	50.9%	19.8%	39.5%	15.7%	38.4%	11.5%	31.2%

注) 2005年調査の利用率は、高速道路利用状況不明貨物を除いたもの流動量に対するもの。

2000年調査の利用率は、高速道路利用状況不明貨物を含む流動量に対するもの。

(7) 輸送施設利用状況

1) 鉄道コンテナ利用貨物の背後圏

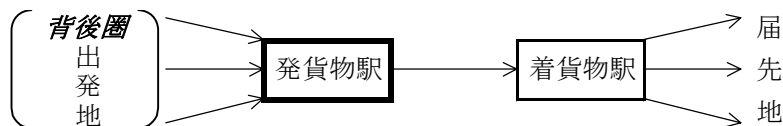
主要な鉄道コンテナ貨物取扱駅である東京貨物ターミナル、隅田川駅、大阪貨物ターミナル、名古屋貨物ターミナル、北九州貨物ターミナル、福岡貨物ターミナル、宮城野駅について、取扱貨物の背後圏をみると、東京貨物ターミナルでは首都圏各都県、大阪貨物ターミナルでは近畿圏が主な背後圏となっているが、東京貨物ターミナル、隅田川駅では東京都発着貨物、大阪貨物ターミナルでは大阪府発着の貨物の比率が高い。また、名古屋貨物ターミナルでは、愛知県発着貨物が90%以上を占めている。地方中核駅である北九州貨物ターミナル、福岡貨物ターミナル、宮城野駅も各々九州、東北各県に背後圏が広がっているが、北九州貨物ターミナル発着貨物を除き、地元福岡県、宮城県の貨物が大きなウェイト占める。

このように、首都圏および近畿圏の主要ターミナルにおいても、背後圏の広がりがみられないのは、隣接する県にも鉄道コンテナを取り扱う貨物駅が配置されているためと推察される。

表3-2-19 主要鉄道貨物駅における鉄道コンテナ利用貨物の背後圏

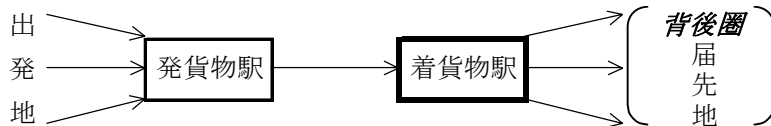
(3日間調査 単位:トン, %)

【発貨物駅の背後圏】



東京貨物ターミナル		隅田川駅(東京)		大阪貨物ターミナル		名古屋貨物ターミナル		北九州貨物ターミナル	
発都府県	構成比	発都府県	構成比	発都府県	構成比	発都府県	構成比	発都府県	構成比
東京	78.2%	東京	63.2%	大阪	87.3%	愛知	98.0%	大分	74.8%
千葉	9.3%	千葉	17.5%	和歌山	9.9%	三重	1.8%	福岡	21.0%
神奈川	7.7%	神奈川	11.3%	滋賀	1.3%	岐阜	0.2%	長崎	4.2%
茨城	3.5%	埼玉	5.6%	兵庫	0.8%				
埼玉	1.3%	茨城	2.4%	奈良	0.5%				
				他都府県	0.1%				
発量計	4,335	発量計	2,031	発量計	4,015	発量計	2,064	発量計	4,002

【着貨物駅の背後圏】



東京貨物ターミナル		大阪貨物ターミナル		名古屋貨物ターミナル		福岡貨物ターミナル		宮城野駅(仙台)	
着都府県	構成比	着都府県	構成比	着都府県	構成比	着都府県	構成比	着都府県	構成比
東京	54.7%	大阪	88.7%	愛知	91.9%	福岡	93.9%	宮城	92.2%
神奈川	26.6%	兵庫	9.7%	三重	8.0%	佐賀	4.1%	山形	6.6%
埼玉	9.4%	奈良	1.0%	静岡	0.1%	熊本	1.1%	岩手	0.9%
千葉	6.2%	和歌山	0.3%			長崎	0.7%	福島	0.2%
茨城	1.8%	富山	0.2%			沖縄	0.2%	秋田	0.1%
他都府県	1.3%	他都府県	0.1%			他都府県	0.0%		
着量計	10,234	着量計	4,188	着量計	4,831	着量計	5,855	着量計	4,643

2) フェリー利用貨物の背後圏

フェリー利用貨物を航路別（往路復路別）にみると、苫小牧港→大洗港、大洗港→苫小牧港、宇野港→高松港、敦賀港→苫小牧港、大阪港→北九州港の順に利用量が多く、上位20航路のうち15航路が本州と北海道、九州を結ぶ航路である。

主要なフェリー港湾についてフェリー利用貨物の背後圏をみると、仙台塩釜港では宮城、福島など東北南部が主な背後圏となっている。大洗港では、関東各県が主な背後圏であるが、地元茨城発着貨物の割合は必ずしも高くない。北海道航路を有する新潟港では、地元新潟発着貨物の割合が高いものの、北関東、中部などに背後圏が広がっている。同じく北海道航路を有する敦賀港、舞鶴港では、近畿と北海道を結ぶ太平洋側航路がないこともあって近畿、中部発着貨物の割合が高く、このほか近畿以西の利用もみられるなど背後圏は広域化している。大阪港は、四国、九州航路の拠点港湾であることから、近畿のほか中部など近畿以東に背後圏が広がっている。北九州港は、山口県及び北部九州を中心とした背後圏となっている。一方、名古屋港は、地元愛知発着貨物の割合が約80%と高くなっており、他の港湾と異なった傾向を示している。

表 3－2－20 航路別フェリー利用貨物流動量

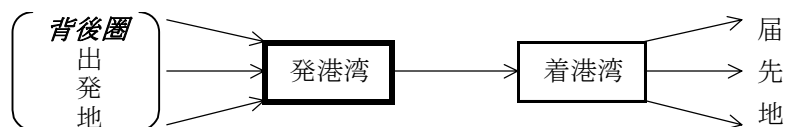
(3日間調査 単位:トン)

順位	発港湾	着港湾	流動量
1	苫小牧港	→ 大洗港	19,452
2	大洗港	→ 苫小牧港	17,569
3	宇野港	→ 高松港	11,634
4	敦賀港	→ 苫小牧港	6,975
5	大阪港	→ 北九州港	6,615
6	苫小牧港	→ 敦賀港	6,584
7	仙台塩釜港	→ 苫小牧港	4,687
8	小樽港	→ 舞鶴港	4,654
9	柳井港	→ 松山港	4,538
10	堺泉北港	→ 北九州港	3,898
11	北九州港	→ 大阪港	3,760
12	大分港	→ 神戸港	3,619
13	八戸港	→ 苫小牧港	3,575
14	苫小牧港	→ 八戸港	3,510
15	名古屋港	→ 苫小牧港	3,264
16	徳島小松島港	→ 東京港	3,262
17	泉佐野港	→ 津名港	2,984
18	東予港	→ 大阪港	2,908
19	函館港	→ 青森港	2,615
20	舞鶴港	→ 小樽港	2,541
その他航路			109,744
合 計			228,388

表 3-2-21 主要港湾におけるフェリー利用貨物の背後圏

(3日間調査 単位:トン, %)

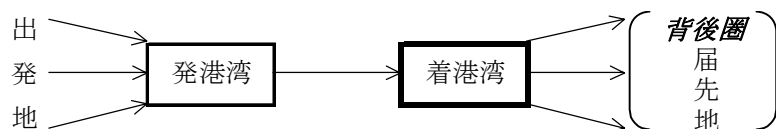
【発貨物の背後圏】



仙台塩釜港		大洗港		新潟港		名古屋港	
発都府県	構成比	発都府県	構成比	発都府県	構成比	発都府県	構成比
福 島	78.0%	栃 木	20.3%	新 潟	41.5%	愛 知	79.4%
宮 城	16.6%	神奈川	14.2%	群 馬	18.6%	三 重	11.5%
岩 手	4.8%	千 葉	12.5%	栃 木	11.0%	大 阪	2.3%
山 形	0.4%	福 島	11.2%	岐 阜	9.7%	広 島	2.2%
栃 木	0.1%	茨 城	11.0%	千 葉	6.4%	徳 島	1.4%
茨 城	0.0%	他都府県	30.8%	他都府県	12.9%	他都府県	3.2%
発量計	4,893	発量計	17,569	発量計	3,274	発量計	6,872

敦賀港		舞鶴港		大阪港		北九州港	
発都府県	構成比	発都府県	構成比	発都府県	構成比	発都府県	構成比
愛 知	36.3%	大 阪	52.6%	大 阪	43.0%	山 口	36.8%
岡 山	13.5%	京 都	17.9%	京 都	15.0%	福 岡	35.1%
三 重	10.4%	兵 庫	10.2%	兵 庫	10.3%	大 分	13.6%
富 山	10.2%	福 岡	8.2%	愛 知	9.4%	佐 賀	9.2%
滋 賀	7.8%	滋 賀	3.4%	滋 賀	5.2%	熊 本	3.5%
他都府県	21.8%	他都府県	7.7%	他都府県	17.0%	他都府県	1.7%
発量計	7,136	発量計	2,541	発量計	12,482	発量計	10,961

【着貨物の背後圏】



仙台塩釜港		大洗港		新潟港		名古屋港	
着都府県	構成比	着都府県	構成比	着都府県	構成比	着都府県	構成比
宮 城	48.9%	東 京	44.3%	新 潟	29.9%	愛 知	83.2%
群 馬	21.6%	埼 玉	12.3%	群 馬	23.7%	三 重	8.1%
福 島	16.2%	千 葉	9.2%	福 島	16.4%	岐 阜	6.2%
青 森	3.6%	神奈川	8.8%	大 阪	16.4%	滋 賀	1.0%
埼 玉	3.2%	茨 城	7.9%	長 野	8.9%	静 岡	0.8%
他都府県	6.5%	他都府県	17.5%	他都府県	4.9%	他都府県	0.6%
着量計	4,423	着量計	19,452	着量計	1,523	発量計	2,586

敦賀港		舞鶴港		大阪港		北九州港	
着都府県	構成比	着都府県	構成比	着都府県	構成比	着都府県	構成比
大 阪	18.7%	大 阪	31.6%	愛 知	25.0%	福 岡	49.4%
愛 知	15.3%	兵 庫	17.9%	大 阪	20.9%	鹿児島	28.7%
京 都	14.9%	京 都	14.9%	京 都	11.0%	佐 賀	8.6%
岡 山	14.1%	和歌山	13.3%	兵 庫	6.7%	熊 本	6.3%
兵 庫	11.7%	広 島	11.1%	石 川	6.7%	山 口	3.4%
他都府県	25.2%	他都府県	11.3%	他都府県	29.8%	他都府県	3.5%
着量計	6,727	着量計	4,654	着量計	14,546	着量計	15,133

3) RORO船、コンテナ船利用貨物の航路と背後圏

RORO船利用貨物を航路別（往路復路別）にみると、釧路港→日立港、苫小牧港→東京港、釧路港→東京港、東京港→博多港の順に利用量が多く、上位20航路のうち18航路までが本州と北海道、九州を結ぶ航路である。また、コンテナ船の航路では、千葉港→徳山下松港、苫小牧港→東京港、釧路港→東京港の順に利用量が多く、このほか外貿コンテナ貨物の内航フィーダー航路が上位に位置している。

内航コンテナ船航路、RORO船航路を有する主要港湾について、取扱貨物の背後圏をみると、東京港では関東各県が主な背後圏となっているものの、発貨物では神奈川、着貨物では東京の貨物の割合が高くなっている。また、常陸那珂港発貨物では東京都、日立港着貨物では神奈川県、大阪港発着貨物では、大阪府と兵庫県の貨物の占める割合が高くなっており、背後圏は必ずしも広いとはいえない。名古屋港発貨物では、愛知県貨物が90%以上を占め、フェリーと同様に地元貨物のウェイトが高いが、敦賀港着貨物では近畿、沖縄、愛知の貨物の上位を占め、背後圏が広域化している。博多港も九州全域を背後圏としているものの、着貨物では地元福岡県貨物が80%近くを占める。

このように内航貨物の背後圏が、港湾の所在する県および近隣県に概ね限定されるケースが多いのは、外貿コンテナ貨物と異なり、鉄道、トラックという競合する輸送機関が存在することが一因として考えられる。

表 3-2-22 航路別 RORO船・コンテナ船利用貨物流動量

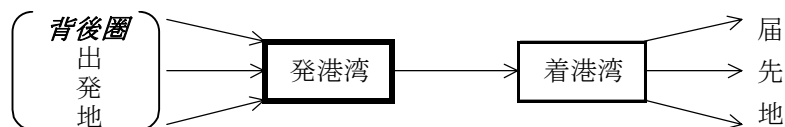
(3日間調査 単位:トン)

【RORO船】				【コンテナ船】			
順位	発港湾	着港湾	流動量	順位	発港湾	着港湾	流動量
1	釧路港	→ 日立港	8,903	1	千葉港	→ 徳山下松港	2,456
2	苫小牧港	→ 東京港	8,771	2	苫小牧港	→ 東京港	2,250
3	釧路港	→ 東京港	7,709	3	釧路港	→ 東京港	2,115
4	東京港	→ 博多港	4,980	4	岩国港	→ 神戸港	1,095
5	釧路港	→ 千葉港	4,931	5	姫路港	→ 神戸港	1,032
6	東京港	→ 苫小牧港	4,053	6	博多港	→ 那覇港	845
7	仙台塩釜港	→ 大阪港	2,126	7	広島港	→ 神戸港	790
8	博多港	→ 東京港	2,062	8	仙台塩釜港	→ 東京港	649
9	名古屋港	→ 北九州港	2,008	9	大阪港	→ 苫小牧港	648
10	横須賀港	→ 荏田港	1,839	10	北九州港	→ 那覇港	624
11	釧路港	→ 大阪港	1,518	その他航路			3,287
12	岩国港	→ 東京港	1,339	合 計			15,791
13	苫小牧港	→ 敦賀港	1,272				
14	御前崎港	→ 荏田港	1,259				
15	油津港	→ 東京港	1,208				
16	苫小牧港	→ 名古屋港	1,043				
17	釧路港	→ 名古屋港	904				
18	常陸那珂港	→ 苫小牧港	842				
19	苫小牧港	→ 常陸那珂港	810				
20	大阪港	→ 苫小牧港	790				
その他航路			8,568				
合 計			66,933				

表 3-2-23 主要港湾における内航コンテナ船・RORO船利用貨物の背後圏

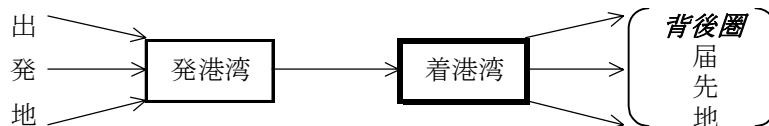
(3日間調査 単位:トン, %)

【発貨物の背後圏】



東京港		常陸那珂港		名古屋港		大阪港		博多港	
発都府県	構成比	発都府県	構成比	発都府県	構成比	発都府県	構成比	発都府県	構成比
神奈川	30.1%	東 京	74.3%	愛 知	90.4%	大 阪	62.8%	福 岡	41.0%
千 葉	15.8%	茨 城	17.9%	三 重	6.1%	兵 庫	16.1%	熊 本	24.9%
東 京	12.4%	福 島	5.1%	静 岡	3.2%	鳥 取	7.2%	大 分	13.1%
沖 縄	12.3%	栃 木	2.8%	岐 阜	0.3%	岡 山	3.7%	佐 賀	9.3%
茨 城	9.2%			福 岡	0.1%	和歌山	2.5%	北海道	6.9%
他都府県	20.2%					他都府県	7.7%	他都府県	4.8%
発量計	11,648	発量計	842	発量計	2,391	発量計	3,091	発量計	3,346

【着貨物の背後圏】



東京港		日立港		敦賀港		大阪港		博多港	
着都府県	構成比	着都府県	構成比	着都府県	構成比	着都府県	構成比	着都府県	構成比
東 京	45.8%	神奈川	51.3%	大 阪	26.5%	大 阪	73.3%	福 岡	78.0%
埼 玉	14.5%	群 馬	27.8%	沖 縄	18.2%	兵 庫	11.2%	佐 賀	8.4%
神奈川	13.2%	東 京	11.0%	愛 知	12.8%	広 島	6.5%	熊 本	4.4%
千 葉	11.1%	茨 城	6.0%	滋 賀	10.2%	京 都	2.7%	宮 崎	2.9%
群 馬	4.9%	千 葉	1.9%	京 都	9.1%	愛 知	2.2%	大 分	2.4%
他都府県	10.5%	他都府県	2.0%	他都府県	18.7%	他都府県	4.1%	他都府県	3.9%
着量計	28,076	着量計	9,174	着量計	1,272	着量計	5,688	着量計	5,014

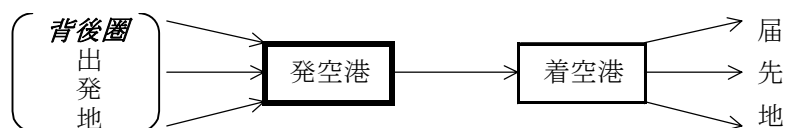
4) 国内航空貨物の背後圏

国内の主要5空港について、国内航空貨物の背後圏をみると、東京国際空港は関東圏で唯一の国内空港であるため、発着貨物ともに神奈川、東京の上位2県で50%以上を占めるものの、他の4空港に比較すると背後圏は関東各県を中心に広域化している。大阪国際空港、関西国際空港も、近畿圏を中心に背後圏は広い傾向にあるものの、地元大阪発着貨物の割合が高く、東京国際空港ほどの広がりを見せていない。一方、中部国際空港は東京国際空港と大阪国際空港及び関西国際空港の中間に位置することもあり、愛知を中心とした地域に背後圏が限定されている。また、福岡空港では、隣接する県にも空港が整備されていることもあり、地元福岡の貨物の比率が圧倒的に高くなっている。

表3-2-24 主要空港における国内航空貨物の背後圏

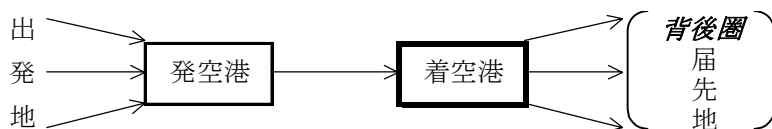
(3日間調査 単位: トン, %)

【発空港の背後圏】



東京国際空港		中部国際空港		大阪国際空港		関西国際空港		福岡空港	
発都府県	構成比	発都府県	構成比	発都府県	構成比	発都府県	構成比	発都府県	構成比
神奈川	34.0%	愛知	47.4%	大阪	28.2%	大阪	48.3%	福岡	69.5%
東京	23.4%	静岡	37.0%	兵庫	21.8%	滋賀	24.4%	熊本	20.4%
静岡	7.7%	三重	12.4%	岡山	11.9%	和歌山	10.4%	佐賀	5.8%
埼玉	7.4%	岐阜	3.2%	京都	11.2%	福井	7.0%	山口	2.2%
宮城	6.3%	他都府県	0.0%	滋賀	9.0%	兵庫	5.8%	長崎	1.9%
他都府県	21.2%			他都府県	18.0%	他都府県	4.0%	他都府県	0.2%
発量計	650	発量計	19	発量計	126	発量計	37	発量計	262

【着空港の背後圏】



東京国際空港		中部国際空港		大阪国際空港		関西国際空港		福岡空港	
着都府県	構成比	着都府県	構成比	着都府県	構成比	着都府県	構成比	着都府県	構成比
神奈川	32.1%	愛知	73.8%	大阪	71.0%	大阪	85.1%	福岡	88.2%
東京	23.9%	岐阜	7.6%	兵庫	10.6%	兵庫	3.2%	熊本	4.5%
埼玉	18.3%	三重	7.1%	京都	5.7%	高知	2.5%	大分	2.8%
千葉	7.7%	長野	5.7%	鳥取	5.3%	京都	2.3%	佐賀	2.1%
福島	3.6%	静岡	4.6%	三重	1.6%	奈良	2.0%	鹿児島	0.8%
他都府県	14.4%	他都府県	1.2%	他都府県	5.7%	他都府県	5.0%	他都府県	1.7%
着量計	543	着量計	61	着量計	304	着量計	111	着量計	193

5) 国際航空貨物の利用空港と背後圏

国際航空輸出貨物の利用空港をみると、成田空港が最も多く73.3%を占め、次いで関西空港（15.3%）、中部空港（5.6%）の順となっている。

主要な国際空港について国際航空輸出貨物の背後圏をみると、背後圏が広域化している傾向がうかがえる。成田空港では、東京、神奈川など関東各県発貨物のウェイトが高いものの、関東以外の県も4県が貨物量の上位10位以内に位置している。関西空港も、近畿圏発の貨物が中心であるものの、中国、四国、中部、北陸にも背後圏が広がっている。一方、中部空港は、静岡県、三重県、愛知県、岐阜県発の貨物で全体の80%を占めており、成田空港、関西空港と比較すると、背後圏の広がりは見られない。また、福岡空港は、そのほとんどが九州各県と山口県発の貨物で占められている。

図 3－2－18 国際航空輸出貨物量の利用空港別シェア

(3日間調査 単位:トン, %)

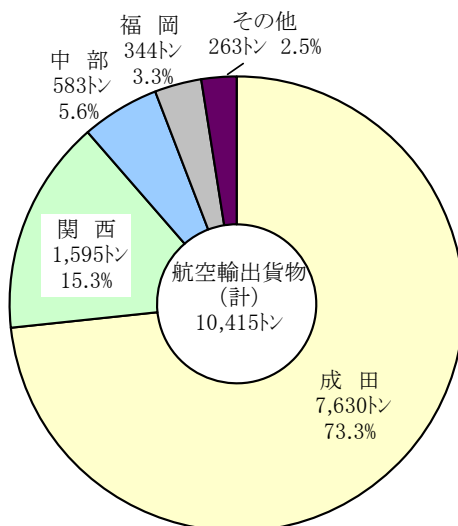


表 3－2－25 主要空港における国際航空貨物の背後圏

(3日間調査 単位:トン, %)

成田国際空港			関西国際空港			中部国際空港			福岡空港		
発都府県	貨物量	構成比	発都府県	貨物量	構成比	発都府県	貨物量	構成比	発都府県	貨物量	構成比
千葉	3,341	43.8%	大阪	256	16.0%	静岡	155	26.6%	鹿児島	161	46.7%
群馬	663	8.7%	広島	162	10.1%	三重	145	24.9%	山口	94	27.5%
東京	570	7.5%	兵庫	157	9.9%	愛知	87	15.0%	福岡	34	9.9%
栃木	439	5.8%	山口	121	7.6%	岐阜	82	14.0%	佐賀	24	6.9%
神奈川	338	4.4%	三重	94	5.9%	長野	77	13.3%	宮崎	19	5.5%
茨城	314	4.1%	和歌山	87	5.5%	福井	15	2.6%	熊本	5	1.4%
静岡	267	3.5%	石川	84	5.2%	広島	9	1.5%	大分	3	0.8%
長野	236	3.1%	滋賀	79	4.9%	滋賀	4	0.7%	広島	3	0.7%
富山	229	3.0%	福井	78	4.9%	福島	4	0.7%	長崎	2	0.5%
山形	220	2.9%	徳島	73	4.6%	高知	3	0.5%	岡山	0	0.0%
他府県	1,012	13.3%	他府県	404	25.4%	他府県	2	0.4%	他府県	0	0.0%
発量計	7,630	100.0%	発量計	1,595	100.0%	発量計	583	100.0%	発量計	344	100.0%